



～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～



2007

8  
AUG

平成 19 年 8 月号  
鹿児島県志布志市

7月21日開催の志布志みなとまつり2007。1万発の花火大会に集まった観客は酔いしれました。

CONTENTS No.20

・志布志市の子育て支援	・02	・みんなの学び舎	・18	・市からのお知らせ	・31
・まちの話題	・08	・保健師メモ	・24	・暮らしのカレンダー	・36



「子育て日本一のまち」に向けた平成19年度子育て支援事業

事業名	平成19年度子育て支援事業の内容
乳幼児医療費助成事業	・平成19年度から6歳未満の乳幼児医療費を全額助成しています。
妊婦健診補助券	・出産における経済的支援として、母子手帳に5回分の健診補助券を添付しています。
マタニティーコンサートの開催	・妊婦の出産における支援として、マタニティーコンサートを開催し、同時に妊婦相談教室も実施しています。
出産祝金支給事業	・少子化対策の一環として、子供の健やかな成長を願い、第3子以上を出産した親に対して出産祝金を支給しています。
保育料	・国の示した保育料に対して約6割の設定となっており、残りの4割は、市単独で補助しています。
障害児保育事業補助金	・各保育園等で障害をもった子どもたちを受け入れ、幼少期から特性の違いをもった人と共に生活したり、遊んだりすることで、違いを自然に受け止め、関わる力を育み伸びていくことを大切にするため、障害をもつ児童と健常児が、一緒に保育が可能な体制づくりを推進します。
ひとり親家庭医療費助成事業	・ひとり親家庭、又は父母のいない児童の医療費自己負担分のうち、高額医療費等を差し引いた額を全額助成しています。
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校3年生以下の児童に対し、放課後児童クラブで健全な育成を図っています。
児童手当給付費	・平成19年度から3歳未満の児童で第1子及び第2子の受給額が月額5,000円→10,000円に増額されています。
休日保育事業	・日曜・祝日などの保護者の就労増による児童の保育に欠ける場合必要である休日保育を推進しています。
一時保育事業	・継続的、短時間就労等の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の傷病等による緊急時の保育である一時保育を推進しています。
延長保育促進事業	・就労形態の多様化や通勤時間等、保護者の就労実態に応じた保育時間の延長に対する需要に対応するため延長保育を推進しています。
児童デイサービス奨励事業	・障害の早期発見、早期療育、障害の予防軽症化を図るため、児童デイサービスの利用者負担分を奨励費として支給します。
子どもにやさしいまちづくり事業（こんにちは赤ちゃん事業含む）	・生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児等に関する様々な不安や悩みを聞き、相談に応じるほか、子育て支援に関する情報提供を行っています。
母子保健事業	・母子保健法に基づくものとして、乳児健康診査（3-4カ月）、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査、それ以外に、育児学級（6-7カ月）、乳児健康診査（9-11カ月）、2歳児フッ素塗布事業（2歳6カ月）、5歳児かみかみ健診を実施し、ぶれい教室、育児相談など行っています。

子育て日本一のまちを目指して



志布志市の子育て支援

志布志市の現状  
 平成18年度に行った男女共同参画に関する住民意識調査報告書で少子化の理由について最も多かった回答は「子どもの教育にお金がかかるから」でした。そのほかにも「経済的に余裕がないから」「仕事をしながら子育てするのが困難だから」など経済的な理由によるものが上位を占めました。

「子どもが欲しくないから」と回答した割合は他の項目に比べ少ないのですが、20代の男性、30代の女性では1割を超える結果となっています。

また、市内の乳幼児や小学児童のいる家庭等に行ったアンケートでは市の環境が「子育てしやすい」という割合は、55割でした。「そうは思わない・どちらかといえばそう思わない」の割合は27割を占めました。

子育て支援策の拡充をどう志布志市に期待するか？との問いには

- ①子育てのための公的な経済的支援の充実
- ②女性が出産や子育てをしやすいように労働条件を整える
- ③子ども連れでも安心して利用できる利用しやすい建物や施設の整備・充実

などの意見がありました。

次ページに現在、志布志市で取り組んでいる「子育て日本一のまち」に向けた19年度の子育て支援事業を紹介します。そのほかにも様々な事業もありますので市役所福祉課までお問い合わせください。

（TEL 474-1111（内線172））



現在、国内では「少子化」が叫ばれ、年々出生率も低下しています。市内でも児童生徒の減少など少子化が心配されています。

今回は、経済的な理由や共働きのために子育てに不安がある方、また現在子育て真っ最中の方に志布志市の支援策を紹介したいと思います。

**少子化とは**

日本政府は平成16年版少子化社会白書において、「合計特殊出生率が人口置換水準をはるかに下まわり、かつ、子供の数が高齢者人口（65歳以上人口）よりも少なくなった社会を「少子社会」と定義しています。

人口置換水準という言葉をご存知でしょうか？これは、国全体が現在の人口を維持するために必要な合計特殊出生率のことです。

日本の人口置換水準は医療技術の進歩に伴い2.08と推計されていますが、日本の出生率は昭和49年以降それを下回り、日本の総人口は平成17年に、統計をとり始めた1899年以降初めて人口の自然減少となりました。

に余裕がないから」「仕事をしながら子育てするのが困難だから」など経済的な理由によるものが上位を占めました。

「子どもが欲しくないから」と回答した割合は他の項目に比べ少ないのですが、20代の男性、30代の女性では1割を超える結果となっています。

また、市内の乳幼児や小学児童のいる家庭等に行ったアンケートでは市の環境が「子育てしやすい」という割合は、55割でした。「そうは思わない・どちらかといえばそう思わない」の割合は27割を占めました。

子育て支援策の拡充をどう志布志市に期待するか？との問いには

- ①子育てのための公的な経済的支援の充実
- ②女性が出産や子育てをしやすいように労働条件を整える
- ③子ども連れでも安心して利用できる利用しやすい建物や施設の整備・充実

などの意見がありました。

次ページに現在、志布志市で取り組んでいる「子育て日本一のまち」に向けた19年度の子育て支援事業を紹介します。そのほかにも様々な事業もありますので市役所福祉課までお問い合わせください。

（TEL 474-1111（内線172））

8月は『児童扶養手当の現況届』『ひとり親家庭医療費助成の現況届』『特別児童扶養手当の所得状況届』の提出月間です！（該当する方には、通知を送付しますので、必ず提出してください）

- 児童扶養手当
  - 手当を受けることができる人
    - 次にあてはまる場合の児童を監護している母、又は養育者。（児童とは、18歳の年度末まで。重度の障害がある場合は20歳まで。）
    - ・父母が婚姻を解消した場合
    - ・父が、死亡した場合、又は重度の障害にある場合、又は1年以上拘禁されている場合、生死が明らかでない場合、1年以上遺棄している場合
    - ・母が婚姻によらないで出生した場合
    - ただし、次にあてはまる場合は支給されません。
    - ・対象児童が施設等に入所している場合
    - ・公的年金の給付を受けることができる場合
    - ・事実上婚姻状態にある人がいる場合
  - 特別児童扶養手当
    - 手当を受けることができる人
      - 20歳未満で、精神又は身体に中度、又は重度の障害のある児童を監護している親、又は養育者に支給されます。
      - ただし、次にあてはまる場合は支給されません。
      - ・対象児童が施設等に入所している場合
      - ・対象児童が障害を支給事由とする公的年金の給付を受けることができる場合
    - 手当や助成を受けるには…
      - 市役所へ、関係書類を添えて請求手続きが必要です。（関係書類は手当や助成によって異なりますので、問い合わせてください。）
    - 問い合わせ先
      - 志布志市役所 福祉課 TEL 474-1111（内線173）
      - 松山支所 福祉課 TEL 487-2111（内線275）
      - 志布志支所 福祉課 TEL 472-1111（内線227・228）
- ひとり親家庭医療費助成
  - 次にあてはまる場合の児童を監護しているひとり親家庭（父子家庭、母子家庭）、又は父母のいない児童。（児童とは、18歳の年度末まで。）
  - ・父母が婚姻を解消した場合、又は死亡した場合
  - ・父又は母が、死亡した場合、又は重度の障害にある場合、又は1年以上拘禁されている場合、生死が明らかでない



子どもたちの賑やかな声が市内のあちこちで聞こえる志布志市になることを目指して行政も地域も協働で取り組んでいます。



# 志布志市の子育て支援

今回は、ファミリー・サポート・センターの5人の提供（まかせて）会員はごくみランドに集まっていたきました。

## 子どもはかわいいもの！です。

**杉田** 私は、子どもが大好きでたまらないので、こうして提供会員として活動しています。子どもは一人ひとりちがうように子育ても100人いれば100通りあると思います。また昔と今の子育ては違うので勉強のつもりで参加しています。

**柿並** 私もそうですね。子どもと一緒にいるだけでなんだかパワーをもらっているような気がします。今日も孫の面倒をみながらエネルギーをもらっています。



杉田千鶴子さん(75歳)  
子どもが大好きで、  
様々なボランティアにも参加しています。

ばかりではないのも事実です。ここにいる皆さんが子育てを楽しんでいらっしゃるのには心に余裕があるからではないでしょうか。現在、子育て真っ最中の方は金銭的にも余裕がない方も多いと思います。

**鶴迫** そうですね、私も合併前に志布志町で子育て支援が大切だということ、子育て支援センターを県内で始めて設立するために埼玉県など先進地の情報を集めたりしました。さらにサポートヘルパーをおいて産前産後の支援など、幅を広げたいと思います。

**橋口** 私は子どものころから子どもが好きで、小さい子どもの面倒をみていました。子どもはとてもかわいくてたまらないのですが、保護者のなかでも子どもがかわいくないとい



柿並アスエ(68歳)  
現在も孫の面倒をみながら提供会員として活躍しています。

うのは、金銭的な余裕のほかにも時間の余裕も大切だと思うんです。

**松崎** 確かに、時間の余裕というのは大切だと思います。私は民生委員やボランティアでいろいろなサークルに顔を出しますが、若い方は仕事や育児に追われて時間が無いのも実感できます。

## 地域で子育てをとりくみたい！

**橋口** 先日、支援センターの方と一緒に赤ちゃんのお世話をさせていただきました。その時に、そのお母さんのホッとした顔は今でも忘れられません。私たちの活動がそういった保護者の「ホッ」とした気持ちに力になれるのは、うれしいですね。

**柿並** 私も、子どもを小脇に抱えて遊技場などで、夢中になっているお



橋口セツ子さん(66歳)  
小さいころから子どもが大好きで、提供会員になりました。



鶴迫京子さん(55歳)  
市議会議員、福祉や介護について合併前から活動を続けています。

母さんを見かけたりします。確かに昔と違って「家庭と子ども」という生活に追われるだけではなく「自分らしく生きたい」というのは現在の保護者には多いと思いますし、そういうことも必要だと思っています。

**杉田** 私の家には、近所の子どもがよく遊びにきます。夏休み中は朝の10時から夕方近くまでいることもあります。

**松崎** そんなに長く居たときは、昼食とかどうするんですか？

**杉田** 家の人もそんなに長く居るとは思わないから、お弁当とか持たせてやらないから私が電話して「ご飯をたべさせていい？」とたずねます。

**一同** そういったことが、親が親になつていないということを助長しているのではないのか？

# ファミリー・サポート・センターの提供（まかせて）会員が志布志市の子育てについて大いに語る

7月から始まったセンターの提供会員は、子どもが大好き！な方が集まっています。最近では「自分の子どもがかわいくない」「育児が面白くない」という保護者が多いと聞きます。しかしその実態は？



多くの親子でにぎわう子育て支援センター

## 提供会員としての活動について

**橋口** 初対面で、子どもを預かる場合が多いので、依頼会員の人がどのような点に注意して子育てをしているかを知ることがとても大切です。またその子どもの特徴についてもいろいろと打ち合わせをしたいと思っています。

**一同** 確かに、昔と今は子育ての方法も全然違います。しかし、子育てにマイナスは一つもないと思います。それと最近の子育てで気になるのは子どもをあやすときに「いないいないばあ」とかしくなりました。また子どもが転んだりしたときに「痛い痛い」の飛んで行け」とかスキンシップを図る事もなく、笑ってもテレビ、泣いてもテレビという方が多くなった気がします。ぜひ、忙しい中でも子育て世代の方はこの貴重な時間を一杯頑張ってください。私も好きのおばちゃんたちが待っています。



松崎泰子さん(76歳)  
様々なボランティア活動や民生委員として活躍しています。

## ファミリーサポートセンターを利用しました！

有明地区で子育て奮闘中の博幸さん由美さん夫妻には今年3月に魁人ちゃん、颯人ちゃん、維人ちゃんの三つ子が誕生しました。昼は、夫の博幸さんが仕事のために由美さんと夫の母の直美さんが子育てをしています。

「子育ては想像以上に大変です」と話す由美さん。3人も同時に泣いたりすると誰から手を付けてよいか分からないといいます。

また、子どもの入浴やミルクなど1人だけでも大変なのに3人となると精一杯だということでした。

そこで先日、ファミリー・サポート・センター志布志の制度を知り、



子育て奮闘中の安野さん

## ファミリー・サポートセンターを利用するには

1. 援助を依頼したい会員はファミリーサポートセンター\*に連絡します。
2. センターは提供会員に連絡をし、調整を行います。
3. 提供会員を依頼会員に紹介・事前打ち合わせを行います。
4. 会員同士による援助活動がはじまります。(利用料金の支払い)
5. 提供会員はセンターに報告書を提出します。

利用料金	時間区分	基準額	備考
月曜日から土曜日まで(7:00~19:00まで)。ただし国民の休日に関する法律の規定する休日及び12月29日から翌年の1月3日までの日を除きます。前項以外	1時間	500円	どちらも予約が必要です。
	1時間	600円	

\*子育て支援センター (Tel 472-8993) まで連絡をお願いします。



# 志布志みなとまつり2007

7月21日盛大に開催!



**みなとまつりが盛大に開催**

7月21日、志布志港旅客船埠頭を中心に志布志みなとまつりが行われ、約5万人がまつり会場を訪れ、志布志の夏を満喫しました。

当初は、7月15日に開催予定でしたが、台風上陸により延期しての開催になりました。

さんふらわあクルージングでは、数多くの船内イベントを多くの人が楽しみました。

舞台ではアマチュアバンドの演奏やジャグリング、太鼓演奏、よさこい踊りなどが行われました。

1万発の花火大会が始まると集まった観客からは、夜空を彩る大輪の花に歓声があがりました。



子育て日本一のまちを目指して

## 志布志市の子育て支援

市の子育て支援センター「はぐくみランド」は、志布志鉄道記念公園の中に位置し、子育てに関する相談やサークル活動の支援などを行っています。

0歳から18歳までの児童・生徒及びその親を対象として、様々な子育ての相談を受けています。悩みを抱えている「親」の立場になり、まず「聞く」こと、共感すること、互いに向き合い感情について話し合うことなどを心がけています。

「子育て」は大変だけれど楽しいことがいっぱいあることや子どもの成長とともに親も成長していくことを伝えていきたい。そして社会全体で子育てを応援し、支えあう環境作りをすすめていこうと考えています。



## 楽しい子育てを!

### 子育て支援センターの紹介



子育て支援センターはぐくみランド (Tel. 472-8993)

支援センターで午前中に行っている「元気っ子クラブ」のメニューです (8月の予定 ~ 12:00まで)

月	火	水	木	金	土
13 大好きな絵本をママと見よう!	14 ジャンプしてパン	15 何してあそぶ~	16 ※ 教育相談日 集いの広場 (志布志公民館)	17 すくすくクラブ (2歳以上集まれ!)	18 ママゆっくり day!
20 手遊び・指遊びしましょ!	21 水あそびの楽しいね!	22 身体測定 (大きくなあれ)	23 ※ 教育相談日	24 はいはいクラブ (0歳以上集まれ)	25 ボール遊びしよう!
27 自由遊びを楽しもう!	28 シャボン玉であ・そ・ぼ!	29 みんなであ・そ・ぼ!	30 ※ 教育相談日	31 よちよちクラブ (1歳児集まれ)	

※教育相談の日は「元気っ子クラブ」はお休みになります。

- 支援センターの業務内容**
- 元気っ子クラブ 午前中  
親子一緒に活動し、親の情報交換の場の提供と親子のふれあい遊びを通して健やかな発達の援助を図るとともに接し方を支援する場です。
  - 教育相談 9時~16時  
専門相談員が対応します。
  - DV・虐待相談 8時30分~17時15分  
相談を受け、専門の機関につなぎます。(夜間は本庁・各支所に電話をしてください。)
  - 発育発達相談 13時~17時15分  
育児相談 随時行っています。
  - 育児相談 随時行っています。
  - ※ 電話・来所相談等は支援センターで受け付けます。(Tel. 472-8993)



あなたと子育てを  
楽しみましょう!

「子育て支援」、少し前までは、耳にもしなかった言葉です。と言うより、必要なかったのかもしれませんが。それは、家庭や地域に子どもの面倒を見る体制が備わっていたからだと思います。

「人」と「人」とのつながりが深く、また生きていく上で、「家庭」「家族」が、最も居心地のよい場所であったし、二世帯、三世帯と同じ家で暮らし、地域が子どもたちと、その親たちを見守っていたからではないでしょうか。

しかし、時代とともに、物は豊かになり、人の価値観も大きく変わりました。現在、志布志市の人口は約35,000人、昨年の出生数は274人です。核家族化が進み、人口も出生数も減少傾向です。

このような中、地域で子育てを支えていく、支え合う仲間を作ることが求められるようになりました。

「子育て支援」により、「子どもを産み育てることに喜びを感じることができるよう社会づくり」を目指していきたいと考えています。

子どもは、ひとりの人間として、周囲の人々、自然と関わりながら育ちます。子どもたちの行動一つひとつを見のがすことなく、私たち大人はしっかり手を差し伸べていきたいと思えます。

子どものサインをしっかり親がキャッチし、心の支えになってあげる。そして、地域が一体となり子育てを支援していくことが大切です。

「子育て」で、思い悩み、生き詰まり、誰かに相談したい時、その相談相手になることが「子育て支援センター」です。お気軽にお立ち寄りください。

※子育て支援センターは、公営の志布志子育て支援センターと、市が委託している通山子育て支援センターがあります。子どもを生み・育てる心地よい施設として気軽に足を運んでいただければと思います。



第2回南日本経済賞受賞

第2回南日本経済賞（南日本新聞社主催）を鹿児島県製茶（堀口泰久社長）が受賞しました。これは、鹿児島県の経済発展や産業振興で、顕著な業績を挙げている県内外の企業や団体、個人に贈られるもので、7月3日、鹿児島市で受賞した堀口さんは「身に余る光栄です。これからも『人と環境に優しい茶づくり』を進めていきたい」と話されました。

鹿児島県製茶は、約100社という国内有数の自社農園を持ち、有明地区を中心に大隅半島の茶業発展のけん引役となっています。

これをうけて、8月1日、蓬の郷で第2回南日本経済賞受賞祝賀会が開催され、関係者約90人が集まり、受賞を祝いました。

祝賀会で堀口さんへ南日本経済賞の伝達を行いました

志布志市農業公社修了生 6人が新しく就農

今年4月、志布志市農業公社が発足し、第1回目の研修生修了式が7月23日ボルベリアアダグリで行われました。

今回就農する志布志事業所10期生2家族4人と松山事業所1家族2人は、修了証書を手にし、ピーマン農家としての第一歩を踏み出しました。

市農業公社は、市の基幹作目である「施設ピーマン」を対象に農業の経営手法や技術の実践研修を2年間実施しています。

現在、市内で35戸66人が就農し、栽培面積も8haを超えました。修了生の皆さんは「2年前この会場で入所式をしたのが夢のようです。これまで学んだ一つひとつを明日からのピーマン栽培に生かしたい」と力強く話されました。



新しく就農された6人の活躍を期待します



さんふらわあのキャッチコピー

以前より募集しておりました「さんふらわあ」のキャッチコピーが、7月12日のさんふらわあ志布志航路利用促進協議会で、決定されました。

市内外から応募総数612点、234人の方から応募があり、その中から有明町野井倉在住の苑田マレ子さんの作品が選ばれました。

今回決定したキャッチコピーは、「さんふらわあ大(大阪)志(志布志)をいだいて夢航路」です。

苑田さんは「普段目にしていないさんふらわあが無くなるのが寂しいと思っていたとき、募集しているのを知り、恥ずかしかったけど応募しました」と話していました。

今後、このキャッチコピーは市内外で利用促進に使用されます。

みなとまつりで披露されたキャッチコピー

チャリティー舞踊ショーを開催

6月16日、市文化会館で「三鐘流・春日流寿友会・藤寿会」の三社中によるチャリティー舞踊ショーが開催されました。

会場に詰め掛けた満員の観客は、司会のタマリさんのユーモラスな話術と子どもから大人まで日頃の成果を発表した日本舞踊を十分堪能しました。

また、当日は、会に先立ち三社中代表の堂園悦子さん、石田アイ子さん、二見孝子さんから「市の社会福祉に役立ててください」とチケットの売上金の一部15万円を本田市長を通じて市社会福祉協議会に寄付していただきました。三社中の皆さんは、かねてからボランティアで福祉施設の慰問もされています。ありがとうございました。



入場料の一部が社会福祉のために寄付されました

志布志市を台風4号が通過

7月14日、志布志市を台風4号が通過しました。

梅雨前線の影響により、記録的な雨量が観測された直後の通過で、市内数か所で土砂災害等により道路の通行止めや家屋の損壊等もありました。

今回の台風では約120人が避難所などに自主的に避難しました。市民の日頃の防災に関する意識の高さを感じました。そのおかげで、不幸中の幸いにも人命に関わる事故の発生はありませんでした。

また、避難者の飲料水としてアクアネットジャパン志布志工場からペットボトルの水が10ケース提供されました。

今後も事前に避難場所や危険地域などを確認し、土砂災害や浸水等の危険が予想される際には、十分注意し、早めに避難するなどの対策をお願いします。



災害に対する備えを常にしましょう

扇風機の下で涼しく学習

安楽小学校の1学年から6学年の各教室に2台ずつ天井扇が、安楽校区公民館（吉松弘文公民館長）から寄贈されました。

夏の暑い時期に勉強する子どもたちの環境を少しでも良くできないかと同小PTAでは、以前から協議を行っていました。

相談を受けた公民館では、地域で何かできることはないかと運営審議会で、扇風機を学校に贈ることになり、7月15日に設置されました。

吉松公民館長は「子どもたちが少しでも喜んでくれればありがたいです。これからも地域として協力していきたい」と話されました。



天井扇の回る下で涼しく授業を受ける子どもたち

伝統の山越え海水浴で交流学習

7月16日、潤ヶ野小学校PTA行事「山越え海水浴」を行いました。

これは、昔、農閑期のレクリエーションとして潤ヶ野の人々が海まで歩いて行き、貝や魚を捕って楽しんできたことに由来するもので、20年以上前にPTA行事として始まったものです。今年も、加治木小学校との交流活動も兼ねており、潤ヶ野小・加治木小学校の親子・職員合わせて140人以上の参加がありました。

台風4号の余波のため、残念ながら海水浴はできませんでしたが、柳井谷から国際の森を通って夏井海岸までのおよそ7kmの道のりを両校の親子が楽しい会話をしながら2時間



砂浜でレクリエーション大会を行いました

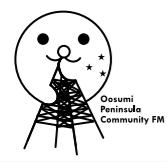


約7kmの道のりを親子で歩きました

ほどかけてハイキングをしました。海水浴はできなかつたものの子どもたちは磯遊びに大人たちは会話に夢中になっていました。両校対決や両校混ざってのドッジボール大会も行い交流を深めました。

両校対決では、潤ヶ野小が勝利し、熱のこもった応援の保護者は子どもたちよりも喜んでいました。

今年初めてこの行事に参加し、「山越え」を体験した竹山優香さん（1年生）は、「初めてこんなに長く歩きました。途中で足が痛くなったけど、早く海で遊びたかったので頑張って歩き通しました」と7kmを歩き通した感想を述べました。また、6月の加治木小訪問で友達になった子と再会した下出哲大君（6年生）は、「山を歩きながら、スポーツのことや加治木小学校のことなどいろいろ話したくて嬉しかったです」と言い、会の終了時の別れ際に「また会おうね」と固い握手をしていました。



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz

**剣道で優勝**  
6月10日、日置市伊集院体育館で開催された、第25回全日本小・中学生女子個人選抜剣道錬成大会県予選に潤ヶ野小6年の野迫めぐみさん(志布志武道館)が出場し優勝しました。  
「優勝できてとてもうれしいです」と話す野迫さんは、週に5日程度志布志小学校で稽古に励んでいます。今後、野迫さんは9月23日に岡山県倉敷市で行われる全国大会に出場します。全国大会での活躍を期待します。



優勝を喜ぶ野迫さん



オオガハスの花を楽しむ園児たち

**大賀ハスが咲いたよ!**

西光保育園で古代のハスといわれる「大賀ハス」が、鮮やかな淡いピンクの花を咲かせ、園児らの目を楽しませました。

この大賀ハスは、10年ほど前に市内の国分重春さんから譲り受けたもので、手作りの栽培用の池の中で毎年きれいな花を咲かせています。

1つの花は1年に約3日間しか咲かず、午後にはつぼみが閉じてしまいます。今年は10数個の花が咲き、同園の園児や保護者の目を楽しませていました。

**水泳でインターハイに出場!**

7月21日から23日に熊本市で開催された全九州高等学校水泳(競泳)競技大会に志布志高等学校の山口大貴さんが出場し、200メートル平泳ぎで優勝、100メートル平泳ぎで3位に入賞する活躍をしました。

今後、山口さんは8月17日から佐賀市で開催される全国高校総体水泳競技大会へ出場します。

山口さんは「力の限り頑張ります」と高校総体への豊富を話しました。今後の活躍を期待します。



インターハイ出場を喜ぶ山口選手



前田力丸さん(左)と木下祐樹さん(右) 中学総合体育大会で優勝!

7月24日・25日に鹿児島市の鹿児島アリーナで鹿児島県中学校総合体育大会柔道競技が開催され、個人戦55kg級で前田力丸さん(志布志中2年)、90kg超級で木下祐樹さん(志布志中3年)がそれぞれ優勝しました。

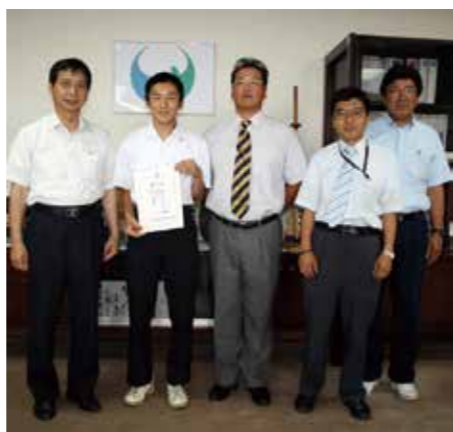
2人は、8月10日に長崎県において開催される九州大会、8月23日に山形県において開催される全国大会に出場します。

木下さんは「中学最後の大会なので、悔いの無いよう頑張りたい」と話していました。



県大会で3連覇を達成した鹿商剣道部

**高等学校県大会で市内選手活躍**  
6月10日、鹿児島市で開催された県高校総体に志布志出身の松崎元治さんが、鹿児島商業高等学校の剣道部で出場し団体の部の優勝に貢献し、個人でも優勝しました。  
松崎さんは大会では副将として出場し、決勝戦では優勝を決める一本を取るなど活躍しました。全国大会での松崎さんの活躍を期待します。



高飛びで全国大会に出場

7月23日から27日にかけて、鹿児島市で開催された県中学校総合体育大会に、高飛びで出場した田之浦中学校2年生の山中亮磨さんが185cmの好記録で優勝しました。  
山中さんは「一度も飛べなかった高さを本番でクリアできてうれしいです。8月に開催される全国大会も頑張りたい」と話していました。

News ぐるり志布志市 まちの話題



参加者全員で合唱をするなど音楽に国境は無いことを感じました(7月6日、志布志市文化会館にて)



わた飴やヨーヨー釣りなどのゲームで交流をしました

**天使の歌声にうっとり**  
第4回国際青少年音楽祭in志布志市に参加するため、ベルギーよりカントーテ・ドミノ・少年合唱団が来日し7月6日に志布志市文化会館、翌7日にはやちちくふれあいセンターでそれぞれホールコンサートを行いました。  
同合唱団は7月5日から8日まで市内で中学校との交流事業やホームステイを行いました。  
7月7日のやちちくふれあいセンターのコンサートの後には同センターで夕涼み会が行われ、昔懐かしい緑日の風情で合唱団との交流を深めていました。



多くの入賞おめでとうございます

**硬式空手道選手権大会で活躍**

7月1日、霧島市国分第21回鹿児島県硬式空手道選手権大会が開催され、市内から空手道真輝塾の選手が多数出場し活躍しました。  
空手道真輝塾では、毎週水曜日、志布志武道館で稲付洋平塾長の指導の下、4歳から38歳の方が心身の鍛錬に汗を流しています。

- なお、大会成績は以下の通りです。
- 小学1年生 組手の部 準優勝 上原 慶人
  - 小学3・4年生 形の部 3位 石山 琴美
  - 小学3年生 組手の部 3位 石山 琴美
  - 敢闘賞 上原 遥奈



今年は亀ん子クラブが中心となりウミガメの放流を行います

**亀ん子クラブが発足**  
7月17日、通山小学校に通山亀ん子クラブが発足し、16人の児童が会員となりました。  
この会は、子どもたちが亀の卵の採取から孵化、放流までを体験することで、命の大切さや自然保護について自ら考える機会を作ろうと親父の会「通山塾(宮城健二塾長)」が学校と協議を行っていたものです。会の発足に向けて、今年1月に親父の会のメンバーが亀の孵化場を製作しました。  
同小のパソコン室で行われた発足式では、自然保護監視員の大和隆信さんによるウミガメの保護活動についての説明が行われ、参加者は大和さんの説明に聞き入っていました。

# みんなで作る共生・協働のまちづくり



インドネシア研修生との交流会後の記念写真

**NPO社会教育・福祉促進会傾聴ボランティア**  
特定非営利活動法人(NPO)「社会教育・福祉促進会傾聴ボランティア」は、青少年から高齢者・在日外国人を含むすべての人々に対し、地域コミュニティの再生を図る為に互いの立場に立って考える傾聴ボランティア活動を推進します。

各々が抱える様々な悩み・心配事を解決するためには、まず、話し相手になることが大切です。特に不登校の児童生徒や高齢者、外国人の相談相手になりたいと考えています。

これらの傾聴活動や趣味・特技を生かした世代を超えた幅広い交流を活発にし、能力開発・雇用創出を図るためのフリースクールを開催する

7月20日、志布志小学校にウサギのスー(雌7歳)が一か月半ぶりに生還しました。

このウサギは、飼育委員会の12人が世話する3匹のうちの一匹で、6月頃から元気がなくなり、児童が担当

元気がなくなってよかったね!

ウサギのスーの退院を喜ぶ飼育委員の児童と宮下さん



ウサギのスーの退院を喜ぶ飼育委員の児童と宮下さん



瑞寶雙光章を喜ぶ嶋戸さんのご家族

## 故嶋戸廣海さんに瑞寶雙光章を授与

長年、県内の中学校で教育に携わり、市内の中学校でも数多くの生徒の学力向上に尽力された嶋戸廣海さんに瑞寶雙光章が授与されました。

7月2日、嶋戸さんのご家族の嶋戸尚史さんと嶋戸美智子さんが市役所を訪れ市長から伝達を受けました。

嶋戸さんは昭和22年に教職に就き、昭和48年からの出水中学校長時にはプールおよび付属施設の建設に尽力するなど活躍されました。

① 傾聴ボランティア事業  
② フリースクール開催事業  
③ 行政・NPO・町内会等の意見交換及び交流事業

外国人との交流会を開催

7月22日、志布志町大原で市内の建設会社で建設・土木関係の研修生を招いてインドネシアの研修生5人を招いて交流会を行いました。会では、ミニバレーとバトミントンをした後、茶話会で交流を深めました。

参加した研修生は「日本とインドネシアの文化の違いを理解できた。日本人にこのような交流会を開いてもらったのは初めてのことで大変嬉しかった」と感想を話していました。NPO傾聴ボランティアでは一緒に活動してくださるスタッフを募集しています。お聞きになりたいことがありましたら左記までご連絡ください。

**連絡先**  
NPO「社会教育・福祉促進会傾聴ボランティア」代表 宮田慶一郎  
TEL 47212450



バドミントンで交流



ごみステーションには多くの人が訪れました

「きれいな港を未来へ! まつり後ごみ回収作戦」

まつり会場にごみステーション

昨年度に引き続き、市役所職員の有志を中心とする約20人が、みなとまつり会場にごみステーションを設置し、分別指導を行いました。

昨年度の反省を生かして『無理強いをしないで楽しく分別に協力してもらおう』と、映画のヒーロー等にふんして分別を呼びかけました。

ごみステーションを利用した方は「持ち帰りが基本ですが、こういった分別する場所があるとごみを持ち歩かないですむのでまつりを楽します」と話していました。参加者の皆さんお疲れ様でした。

多くのボランティアの手で清掃

みなとまつり花火大会が盛大に行われた翌日の7月22日、会場周辺には、昨年より幾分は少なかったとはいえ、心無い見物客が捨てたごみが大量に散乱していました。

目を覆うような惨状でしたが、朝7時から集まった約700人のボランティアの手により美しい港の景観となりました。

参加した志布志中学校の草宮健次さんは「ごみは汚かったけど、ごみ拾いをして気持ちよかったです。これからこういった活動には参加したい」と話していました。

今後は、このようなボランティアが不要になることを願います。



多くのボランティアの手できれいな港の景観になりました



ダチョウと村留さん夫妻

## やっちくふるさと村がリニューアルオープンしました

やっちくふるさと村(産地形成促進施設)は、併設されている道の駅「松山」とともに平成8年にオープンしました。しかし、これまで管理していた会社が解散したことにより、新たな指定管理者として村留ダチョウ牧場(代表村留武文)が指定されました。

リニューアルされた「やっちくふるさと村」では「ダチョウ牧場」の名の通り、ダチョウを柱としたダチョウの肉、ダチョウの革製品、ダチョウの卵、殻を使用した健康補助食品、アイスクリーム等を販売していきます。そのほかにも、地域特産品の展示販売など行います。このダチョウ牧場では、ダチョウの卵からヒナの生産、飼育、そして食肉処理及び商品化まですべて自社で行います。

さらにこれまで散策路として使わ



リニューアルオープンのテープカット

# 志布志市 暮らし LA LA SOLEIL

## Vol11. 佐藤隆洋さん (29歳)



0.1ミリずれると完成しない神業的に難しいという目潰籠目の製作

佐藤隆洋さんは、今年3月に開催された第24回技能グランプリに鹿児島県代表として出場し、敢闘賞を受賞しました。

今回の課題は米ヒバ材の屏風を製作するもので、自由課題が参加選手の腕の見せ所となりました。手作業で制限時間内に仕上げなければならず、多くの見学者や競技委員が見守るなか、プレッシャーの中で作品づくりを行ったといいます。

また、第41回全国建具展示会でも表彰を受け、平成11年にはカナダで開催された技能五輪に出場するなど、その活躍は目を見張るものがあります。



父親の彰さんは隆洋さんの師匠でもあり、良き相談相手です。趣味も多く写真のバイクは40年程前に新車で購入してから現在も乗り続けています。

しかし、普段の佐藤さんは、そんなすごい技術を持った職人であることを感じさせない普通の青年です。「とにかく古いものが好き」と話し、火鉢や古民家等を出先で見つけると、いつまでも見入ってしまうといいます。

休みの日にはサーフィンに行ったりオートバイに乗ったり、バドミントンをしたりと多趣味です。建具作りの仕事は、一枚の板から完成した建具を創造して、一つひとつの部品を作成して組み合わせっていくという大変根気のいるものです。特にふすまや障子の組子細工は小さいものでも一日かかることも珍しくありません。

修行も厳しく、最近では若い建具職人は少ないのですが「建具が完成して家主の方が喜んでくれたときはうれしいですね」と仕事の魅力を話す佐藤さん。

当面の目標は「技能グランプリでの優勝」という、その瞳は輝いていました。



親子で技を磨きあいなから新しい作品を生み出しています。(佐藤さんの仕事場でもあり修行の場でもある『佐藤建具・ふすま店』の工場にて)

# ふれあい移動市長室

市民が輝くまちづくり  
大地の力、海の恵み、人のエネルギー

問い合わせ先 市役所総務課秘書広報係 Tel 474-1111 (内線 214)



約80人が参加した出水中学校体育館のふれあい移動市長室

ふれあい移動市長室は地域の課題や問題点、行政に対する意見・要望など率直な提言をいただくため各地区を校区公民館単位で巡回して開催しています。

会には、市長、副市長、教育長ほか部課長等が出席し、志布志市のまちづくり政策について説明した後、ご意見を伺っています。4月から7

月にかけて松山・志布志地区の7公民館で開催し、延べ220人を超える市民の方々が出席され、多くのご意見をいただきましたので主なものを紹介します。

Q 公民館主催の七草祝は対象者の名簿がないと案内できない。プライバシー保護の観点も分かるが、目的がはつきりしているものについては情報提供できないか。

A 個人情報保護制度の関係で難しいところがある。少し時間をかけて検討させていただきたい。

Q 有料の老人ホームには収入が多くないと入所できない。公立に入所できるような施設を拡充できないか。

A 有料だと月10万位かかる。施設に入るにはそれなりの負担が伴う。国は介護保険制度を作ったので3回制度見直しをした。利用が増えるにつれ保険料も上がっていく。市としても介護を受けなくてもすむような元気が高齢者のまちづくりを進めていきたい。

Q 不審者に対する市の取組み、今後の対策はどうするか。

A 昨年ボランティアの青パト隊が結成された。その活動を市としてサポートしていきたい。青パトは現在50台あるので、今年は台数を100台に増やしたい。そのための予算も確保してある。

Q 補助金申請手続きで交付決定まで時間がかかりすぎるので、年度開始

でもすぐに事業執行できるようにできないか。

A 事前に事業計画等について協議を済ませ、できるだけ早く事業執行できるように協力したい。

Q 畑かんの水使用料はどうなるか。

A 今は暫定通水なので、全面通水になると料金は倍になる。

Q 畑かん水利用の推進はどうするか。

A 普及センターと一緒に水を使って収量を上げる指導をしていきたい。新たな作物の導入については市場や販路などどうするかという問題もあり農協の理解協力が難しい。

Q 毎日ゴミ拾いしているが、ポイ捨てが後を立たない。その原因は、市の細かい分別にあるのではないか。



A 市民に協力をもらって年数回グリーン作戦を実施している。分別が細かいのは、買い取り業者に高く資源ごみを買ってほしいという意図もある。理解してほしい。

※潤ヶ野地区で高速インターネット通信サービスについての質問がありましたので早速調査しました。

A 志布志市内で高速インターネット(ADSL以上)のサービスが、まだ提供されていない地区として、田之浦局(市内局番479局)が残っています。昨年、市でADSL希望調査を行いました。通信事業者のサービス提供に必要な利用予定者数に達せず、いまだ開始に至っておりません。

市も地域間の情報通信格差是正のために、県に対して補助事業によるADSL回線の整備を要望してまいりましたが、本年度は事業採択されませんでした。

市単独で整備する場合、多くの事業費が必要となりますので、今後通信事業者との協力で整備できないか引き続き検討してまいります。

ふれあい移動市長室は校区公民館単位で市内を巡回して開催しています。

開催日時については市報やホームページでも紹介していますので、お近くの会場で開催の際には皆様の出席をお待ちしています。





問い合わせ先 市役所環境政策課 Tel 474-1111 (内線 131)

海岸の清掃活動をしました

7月22日、午前7時から、押切海岸でクリーン作戦を実施しました。押切自治会住民などから約1000人のボランティア参加者が集まり、海岸沿いのごみ拾いから、ごみの分別までを2時間かけて行いました。海岸には、ペットボトルやビンなど身近なごみをはじめ、漁業用の網、流木などの砂浜で見られられないもの、中には、中国から流れついたり見られる医療系のビンなど色々な種類のごみが大量にありました。気温も上がり炎天下の中での作業となりましたが、ボランティア参加者の皆さん一生懸命作業をした結果、大量にあったごみもなくなり、きれいな砂浜に戻りました。押切海岸は、海ガメが年に数頭、

**土手の草払い**  
マイロードクリーン大作戦を実施して思うことですが、きれいに草払いをしている箇所は、比較的ポイ捨てされています。ポイ捨てされない予防策として草払いは有効的です。



炎天下のなか参加者で分別作業まで行いました

産卵を行うために上陸する砂浜です。このようなことも考えていただきながら、海ガメなど志布志湾に住んでいる多くの生き物の存在も忘れずにごみのポイ捨てなどは絶対にやめてもらいたいものです。

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～

問い合わせ先 志布志市役所企画政策課 Tel 474-1111 (内線 250)



大隅地域4市5町で構成する大隅総合開発期成会では、大隅地域の物流・交流拠点となっている志布志港と、上海フェリー「蘇州号」及び「さんふらわあ」の利用促進を図るための助成ツアーを実施します。皆さんの参加をお待ちしています。

●申込方法 電話又はFAX(本庁のみ)でお申し込みいただくか、直接市役所(本庁及び各支所)へお越しください。FAXの場合は住所・氏名電話番号を記載してください。(応募者多数の場合は抽選になります)

■応募・問い合わせ先  
志布志市役所 企画政策課  
Tel 474-1111 (内線254)  
Fax 474-12281  
松山支所 地域振興課  
Tel 487-1211 (内線321)  
志布志支所 地域振興課  
Tel 472-1111 (内線335)  
(※蘇州号ツアーにつきましても昨年参加された方は応募できません)

「さんふらわあ」で行く 大阪・京都の旅 (3泊4日)

- 応募資格 志布志市内に居住する18歳以上で独立した生計を営む方
- 募集人員 14人  
※大隅地域の各市町ごとに計80人募集します。
- 参加費用 22,000円  
※旅行費用44,000円のうち22,000円を助成します。
- 応募締切 8月27日(月)
- 旅行日程 平成19年9月27日(木)～30日(日)  
※全食事付き、観光付き(なんばグランド花月、金閣寺、清水寺ほか)、新阪急ホテル利用

上海フェリー「蘇州号」で行く 中国の旅 (4泊5日)

- 応募資格 志布志市内に居住する18歳以上で独立した生計を営む方
- 募集人員 10人  
※大隅地域の各市町ごとに計60人募集します。
- 参加費用 42,800円  
※総額72,800円のうち30,000円を助成します。
- 応募締切 8月27日(月)
- 旅行日程 平成19年10月20日(土)～24日(水)  
※全食事付き、観光付き(上海雑技団ほか)、4つ星ホテル利用

**犬を散歩させる方へお願い**  
犬は散歩させるとストレス解消にもなって非常に喜びます。そしてふんもします。そのふんの適正な処理をお願いします。

**アピア前市公営駐車場の資源ごみ回収について**  
毎月第1・3土曜日の午前7時から午後1時まで、アピア前市公営駐車場で資源ごみの回収を行っています。最近、ごみを出す市民の方の中に、マナーの悪い方が見られます。次のルールを必ず守ってください。

- 資源ごみを出す場合は、必ず市の指定した資源ごみ袋に名前を書いて出してください。
- 資源ごみのみの回収になりますので、一般ごみ及び粗大ごみは出さないでください。
- 分別はしっかりと出してください。
- 資源ごみの回収を行う回収業者及び分別指導員の指導助言に必ず従ってください。
- アピア前市公営駐車場の資源ごみの出し方は、自分たちの自治会またはアパートのリサイクルステーションへのごみ出しと同じです。必ず、ルールを守ってごみ出しを行ってください。



あなたも一緒にダンスを楽しんでみませんか？

**輪とじぶし**  
志布志暮らしを満喫している素敵な仲間  
志布志ダンススポーツ同好会  
ダンススポーツは、従来、社交ダンスと呼ばれていたものを競技用として改善したもので、アマチュア団体としてJDSF(日本ダンススポーツ連盟)が組織されています。県内では31団体が加入し、競技力の向上と底辺の拡大に努めています。ダンススポーツは、男性と女性がペアを組み、それぞれの長所を生かすつつ対等に役割を担いながら、音楽に合わせて身体全体で表現する、

**浄化槽の維持管理には、法定検査、保守点検、清掃があります。**  
浄化槽を設置したらこれらを行い、適正な維持管理を図らなければいけません。

**浄化槽法定検査(法第11条)**  
受検のお願い  
この検査は、浄化槽の適正な維持管理による環境保全を目的に実施するもので、知事が指定した検査機関である(財)鹿児島県環境検査センターの検査員が事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての水質検査を行います。(地元)の保守点検業者が行う保守点検とは別のものです。

毎年1回実施するこの検査は、11人槽以上及び官公署の浄化槽を検査対象としていましたが、平成17年度から10人槽以下の家庭槽も検査対象とし、設置基数が多いため当分の間、古いものから5年に1回の検査を行うことにしています。

■検査手数料(5～10人槽)  
単独処理浄化槽 4,000円  
合併処理浄化槽 6,000円

■問い合わせ先  
(財)鹿児島県環境検査センター  
Tel 099-223-3185  
http://www.kagoshimakenso.or.jp  
大隅地域振興局 保健福祉環境部  
志布志市所内駐在職員  
Tel 472-11410

きわめて運動性と芸術性の高いスポーツです。  
また、年齢・性別を問わない手軽で安全に楽しめる生涯スポーツとして人気が高まっています。近年、余暇の増大、高齢化社会の進展、健康志向の高まりのなかで、ダンススポーツは注目を浴びるもののひとつです。

志布志ダンススポーツ同好会は、生涯学習講座の卒業生数名により平成14年に立ち上げました。

会員は、現在男性5人、女性12人の計17人です。毎週火曜日と金曜日の週2回、1時間半の練習をしています。

毎年、秋の芸術祭や競技会に参加しているほか高齢者福祉施設との交流会も開催しています。

今年は、技能検定資格の取得にも力を注ぎ、会員のレベルアップに努めたいと思います。

「会員相互の和気藹々の雰囲気大切に」をモットーに活動を行っています。あなたもダンススポーツで交流と健康づくりに参加してみませんか。

■連絡先  
志布志ダンススポーツ同好会代表  
Tel 472-5896(児丸政美)  
※このコーナーで紹介したい団体や組織などありましたら市役所総務課(Tel 474-1111(内線215))までご連絡ください。

海を活用した教育活動



砂浜を使った持久走大会



地引き網体験

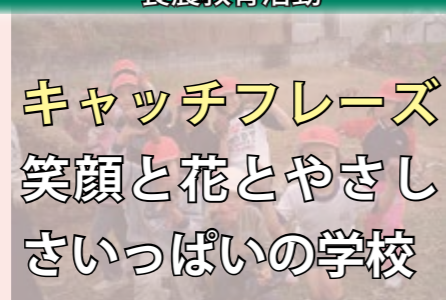


環境を考える亀の子の放流

食農教育活動



伝統の赤米の田植えの様子



親子給食

キャッチフレーズ  
笑顔と花とやさしさ  
いっぱい为学校

地域・保護者とのふれあい教育活動



高齢者とのふれあい活動



PTAの協力による門松づくり



魚釣り

目指す子ども像：よく考え進んで学ぶ子ども  
明るく思いやりのある子ども  
健康で最後までやりぬく子ども

校 長 室屋 賢三  
児童数 173人  
学級数 6学級  
P戸数 127戸

通山小学校



かしく・やさしく・たくましく

みんなの学び舎

学校と地域とが連携して、心豊かでたくましく生きる四浦っ子の育成に努めています。  
心身ともに健康で、豊かな個性と創造力を持ち、心豊かでたくましく生きる四浦の子を育てる  
～ 自分のよさに気づき、意欲的に取り組む子どもの育成 ～

小さなせせらぎから大海へ  
世界へはばたけ四浦の子

校 長 田之上誠文  
児童数 10人  
学級数 3学級  
P戸数 6戸

四浦小学校



つよい子



全員で持久走

■たくましくねばり強い子どもの育成

- ・目標への挑戦を意識した活動を継続実践します。
- ・一輪車（一校一運動）に取り組み、全員が乗れるようになります。



一輪車の発表



記録への挑戦

かしくい子



毎日の英語であそぼうタイム

■意欲的に取り組む子どもの育成

- ・「分かる授業」を目指します。・楽しみながら英語活動を充実させます。
- ・一人ひとりの実態に応じた個別指導を行います。
- ・「オペレッタ」を軸とした総合的な学習の時間で表現力の向上を図ります。



英語でのオペレッタ



個に応じた指導

うつくしい子



地域と合同運動会

■豊かな感性を持つ子どもの育成

- 人間性豊かな子どもの育成
- 偏見や差別を許さない子どもの育成



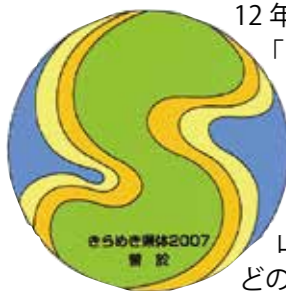
パネルシアターによる発表



高齢者との交流

# きらめき県体 2007

第61回県民体育大会曾於大会 9月15日(土)・16日(日)開催!



12年ぶりに曾於地区を主会場に第61回県民体育大会が開催されます。

「きらめき県体2007」をスローガンに県内12地区から代表選手が集まり、25競技の正式種目と17競技の公開競技があり、曾於地区では、20競技の正式種目が開催され、うち志布志市では、10競技が行われます。

ぜひ、各会場で選手たちを応援して、この大会を一緒に盛り上げましょう。

また、やっちくふれあいセンターにおいて、総合開閉会式が開催されますが、開会式では、松山の中村郷土芸能保存会の「手拍子」をはじめ、曾於市青年団のパフォーマンスや末吉鬼神太鼓などのアトラクションもありますので、ぜひご覧ください。

## 志布志市で開催される競技種目等

総合開会式	総合閉会式	陸上競技
●日時 9月15日 10時から	●日時 9月16日 15時から	●日時 9月16日 8時30分から
●場所 やっちくふれあいセンター Tel 481-4000	●場所 やっちくふれあいセンター Tel 481-4000	●場所 志布志運動公園陸上競技場 Tel 473-2551
バレーボール	サッカー	柔道
●日時 9月15日 9時から 9月16日 9時30分から	●日時 9月15日 8時30分から 9月16日 9時から	●日時 9月16日 9時30分から
●場所 志布志運動公園体育館 Tel 473-2551	●場所 志布志運動公園多目的広場 Tel 473-2551	●場所 志布志運動公園武道館 Tel 473-2551
ソフトテニス	ソフトボール(男)	軟式野球
●日時 9月15日 9時から 9月16日 8時30分から	●日時 9月15日 9時から 9月16日 9時から	●日時 9月15日 8時10分 9月16日 8時30分
●場所 城山総合公園テニスコート Tel 487-2111(松山支所)	●場所 城山運動公園陸上競技場 Tel 487-2111(松山支所)	●場所 有明野球場 Tel 474-1670
バドミントン	ゲートボール	相撲
●日時 9月15日 9時から 9月16日 9時から	●日時 9月16日 9時から	●日時 9月16日 8時30分から
●場所 有明総合体育館 Tel 474-1670	●場所 有明ゲートボール場 Tel 474-1111(志布志市役所)	●場所 伊崎田小学校相撲場 Tel 474-0624

## その他の会場で開催される競技

テニス(男)	バスケットボール(男)	バスケットボール(女)
●日時 9月15、16日 9時から	●日時 9月15、16日 8時30分から	●日時 9月15、16日 8時30分から
●場所 大隅総合運動公園テニスコート	●場所 大隅総合運動公園体育館	●場所 県立岩川高等学校体育館
ソフトボール(女)	全空連空手道	水泳
●日時 9月15、16日 9時から	●日時 9月16日 9時から	●日時 9月16日 8時30分から
●場所 大隅総合運動公園陸上競技場	●場所 県立末吉高等学校体育館	●場所 末吉新地公園プール
卓球	ボクシング	テニス(女)
●日時 9月15日 9時30分から 9月16日 8時30分から	●日時 9月15日 12時から 9月16日 10時から	●日時 9月15、16日 9時から
●場所 末吉総合体育館	●場所 曾於市立末吉中学校体育館	●場所 末吉栄楽公園グランドテニスコート (16日は大隅総合運動公園テニスコート)
軟式野球	銃剣道	剣道
●日時 9月15日 8時10分から	●日時 9月16日 8時40分から	●日時 9月16日 9時から
●場所 財部城山総合運動公園野球場	●場所 財部農業者トレーニングセンター	●場所 大崎町総合体育館
グラウンドゴルフ	ゴルフ	カヌー
●日時 9月16日 9時30分から	●日時 9月14日 7時45分から	●日時 9月16日 9時30分から
●場所 大崎ふれあいの里公園多目的広場	●場所 大隅カントリークラブ	●場所 大隅湖(鹿屋市)
ラグビーフットボール	弓道	ボウリング
●日時 9月15日 10時30分から 9月16日 11時から	●日時 9月15日 10時30分から 9月16日 8時10分から	●日時 9月16日 9時10分から
●場所 鹿屋島ふれあいスポーツランド(鹿屋島市)	●場所 鹿屋弓道場(鹿屋市)	●場所 笠之原ボウル(鹿屋市)
ハンドボール	●9月15日 8時30分から 19日 9時から ●串良平和アリーナ(鹿屋市)	

■問い合わせ先 教育委員会生涯スポーツ係 Tel 472-1111 (264)

■問い合わせ先 志布志市教育委員会 Tel 472-1111 (内線 265)

台風5号のため、延期となりました人権教育講演会は下記のとおり開催します。

期日 8月29日(水) 13:30~15:00 場所 市文化会館

## 教育委員会情報ネット

### 生涯学習まちづくり知恵袋伝承事業 あなたは地域の宝物!大募集!!

創年(中高年)は、地域の宝と言われ、高齢者がいなくなると、地域から、一つ博物館が消えたと言われるくらい大きな存在感があります。

教育委員会と生涯学習センターでは、生涯学習まちづくり知恵袋伝承事業として、創年(中高年)のこれまで培って来られた特技・知恵等の生活文化を後世に伝承し、新生志布志市の生涯学習のまちづくりに活かしていこうとするものです。

創年の知恵袋として、募集し、生涯学習の人材バンクに学芸員として登録します。

そして、生涯学習講座の講師はもとより、子どもを対象にした「土曜日はキッズDAY」「サタディ広場」「ボランティア活動支援センター」小中学校の「総合的学習の時間」の講師として、活躍の場を積極的に提供していきます。どうか、身近におられる方をご紹介頂きますようお願いいたします。

なお、募集チラシは、各家庭に配布済みです。

※創年(地域社会のために力を発揮し、人生を創造的に生きる中高年の意)

■登録・問い合わせ先 志布志市生涯学習センター  
Tel 472-3050 Fax 472-3051



じぞうきあまついを伝承

志布志市自主文化事業松竹特別公演

### ピーター vs 池畑慎之介



テレビでお馴染みの、勝野洋・国広富一行50人!  
■日時 9月27日(木) 開場 17:30 開演 18:00~  
■会場 やっちくふれあいセンター  
■料金 全席指定 4,000円 ※未就学児は入場不可  
■問い合わせ先 やっちくふれあいセンター Tel 481-4000



合同研修会の四元さんの講演の様子

生涯学習の講師、学級長、生涯学習推進委員の合同研修会が、7月18日、市の文化会館で約110人が参加し開催されました。

講師に志布志町出身で、余暇生活開発士の四元幹雄さんを迎え、「三日坊主を恐れるな」をテーマに講演されました。

「人生80年として、20万時間の余暇時間がある。その10万時間が60歳からの期間である。ここをどう生きるかで人生が大きく決まる。余暇の使い方にはピラミッド型にして三つの段階がある。一番下の一段階は、

憩い、休息の時間。家でテレビを観たり、ゴロゴロしたりする時間などである。二段階は、リフレッシュの時間で、生涯学習講座に参加したりすること。演題にある『三日坊主を恐れるな』は、ここを指している。いろんな講座に参加し、自分に合う講座を探すのに最低五年はかかるという。最上の三段階目は、それを極めること。自分は何者なのか。何のために生きて来たか。最終的な自己実現の確立に繋がる」と、家族(父母)の生き方を事例やユーモアを交え、わかりやすく話されました。

参加者は、改めて生涯学習の重要性を目的の当たりにした研修となりました。

これからの創年市民大学プログラム(予定)

No	日時	講義内容及び講師
7	8月22日(水) 18:50~	地域好学IV がばいばあちゃんのまちづくり 「武雄はこうして変わった!」 元がばいばあちゃん課長 白浜 貞則
8	9月5日(水) 18:30~	地域好学VI 角田市子どもフェスティバル~地域の 大人と子どもの協働のお祭り~ 宮城県角田市教育委員会 八島 利美
9	9月26日(水) 18:50~	人間好学II~今生きることに感謝~ 心・無限の力 観光カリスマ 有村佳子

7月14日開催予定の「しづし IKIKI 夢発見塾」は、台風4号のために12月15日(土)に延期になりました。

なお、市民大学への途中入学、大歓迎です!

■問い合わせ先 市民大学事務局 Tel 472-3050

※プログラムは諸事情により変更されることがあります。

# 地球にやさしい 新エネルギー の導入に向けて

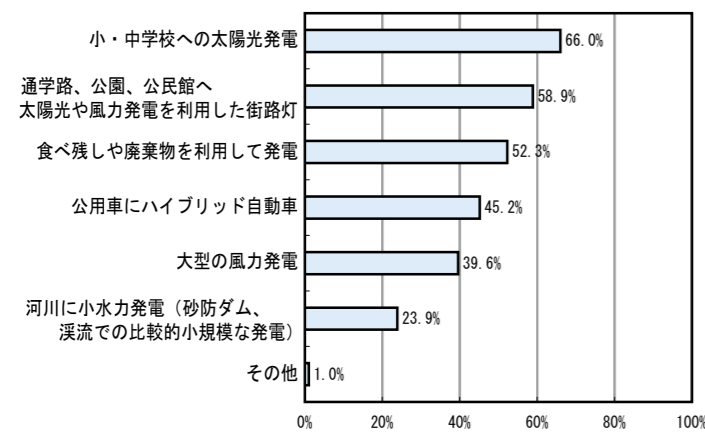
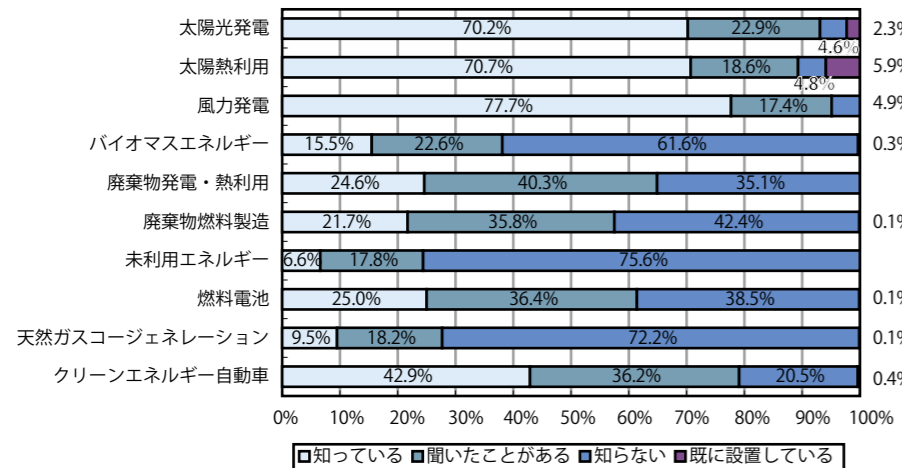
Vol.5

## アンケート調査結果について

市では環境に優しい「新エネルギー」の導入を目指しています。今回は昨年実施しました、新エネルギーに関するアンケート調査の結果について紹介いたします。

調査時期	平成18年9月実施			
	対象者	事業所	小中学生	教職員
対象数	1,700世帯	351事業所	690人	225人
回答数	925世帯	169事業所	664人	214人
回答率	54.4%	48.1%	96.2%	95.1%
アンケート概要	○家庭でのエネルギー消費量	○事業所でのエネルギー消費量	○環境教育への取り組み	○身の回りの環境について
	○新エネルギーに対する関心、知識、導入の意向	○新エネルギーに対する関心、意向について	○新エネルギーに対する意識対策	○新エネルギー及び省エネルギーに対する関心、導入の意向
	○省エネルギーに対する関心、日常生活における心がけ	○省エネルギーに関する取り組みについて		○環境問題への意識・対策

### アンケートの概要について

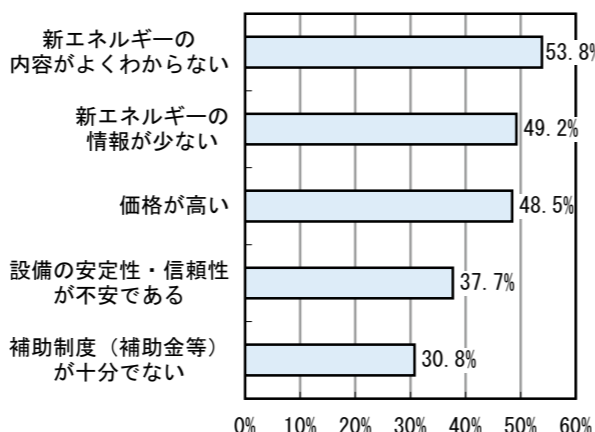


次回は、市のエネルギー消費状況について紹介いたします。

以上のアンケート結果から、環境問題への意識の高さは伺えますが、導入は進んでいるとはいえないため、今後皆様への情報提供や、環境教育に役立つ新エネルギー施設の導入に努めてまいりたいと思います。

右図のとおりです。

新エネルギー設備を導入している事業所は1割にも満たず、その内容としては太陽光発電、太陽熱温水器、クリーンエネルギー自動車などで、導入を「検討したい」事業所が多くなっていました。導入する際の課題は、右図のとおりです。



### 事業所アンケートについて

市民アンケートについて

市では、市内のエネルギー消費状況を把握するとともに、新エネルギーや省エネルギーに対する意識の向上を目的として、上記のとおり皆様にご協力をいただきアンケートを実施しました。

教職員・学生アンケートについて

新エネルギーについては、地域や子どもと関わりのあるところに太陽光発電やハイブリッド灯などを設置し、環境教育等に役立てていくことや、個人住宅への導入補助の検討などに関心が寄せられていました。

## 図書館へ行こう！

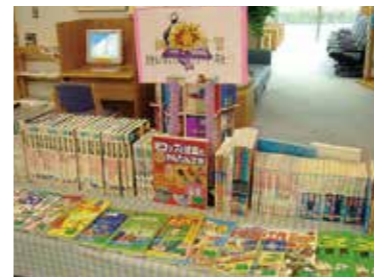
# 図書館情報

★BOOKS

●: 休館日  
○: かみふうせん読み聞かせ会 14時～  
○: 本館読み聞かせ会 14時～

休館日カレンダー（本館）						
August 8月						
日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
September 9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

### 今月のテーマ図書「調べ学習」



### 今月のテーマ図書「南日本選定読書」



## 新刊案内

### 「ランナー」あさの あつこ 作

長距離走者として将来を囑望された高校一年生の加納碧李は、複雑な境遇の妹の身を案じ、陸上部を退部することを決意した。だが、それは、たった一度レースに負けただけで走ることが恐怖となってしまった自分へのいい訳だった。

### 「帰ってきた時効警察」井上 伸一 発行

時効を迎えた事件の真相を、単なる趣味で捜査する総武警察時効管理課の霧山修一朗と、所内の面々。クセになる笑い満載のドラマ「帰ってきた時効警察」の完全ノベライズ。

## 市立図書館 松山分館の案内



- Q1 松山分館の場所は  
A やっちくふれあいセンター内にあります。
- Q2 開いている時間は  
A 午前9時から午後5時まで
- Q3 本を借りるには  
A 利用者カードが必要です。利用者カードがない人は、窓口で申し込みますとその場で利用者カードを発行します。（ただし、免許証や保険証等、住所氏名を確認するものがが必要です。）
- Q4 新刊（新しい本）もありますか  
A 新刊もあります。また雑誌も利用できます。

### Q5 読みたい本がないときは

A 分館にない本は、本館に予約して分館で借りられます。また、本館にもない本についてはリクエストができます。松山分館は4月から電算システム化され市立図書館全体と結ばれましたので、読書したり、本を探したり、借りたりするには大変便利になりました。是非、松山分館に足を運んでみてください。お待ちしています。

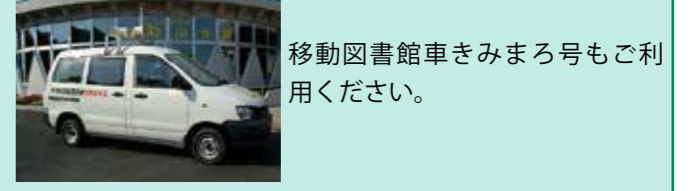
図書館は、市民の皆さんの読書施設であり、生涯学習の拠点施設、教育施設です。是非、ご利用ください。



## 毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

平成18年5月20日に魔法の言葉というテーマで、五日市剛さんの講演会を開催した「ありがとう実行委員会」では、五日市さんの本を子どもたちにも読んでいただきたいと、市内の小中学校と市立の図書館に図書をプレゼントしました。どうぞ「魔法の言葉」の各図書を読んでください。

分館催し物のお知らせ  
毎月第1・3土曜日 松山分館読み聞かせ 14:00～  
8月23日（木）安楽分館読み聞かせ 14:00～



「男女共同参画に関する住民意識調査報告書」は、市のホームページや図書館、公民館で閲覧することができます。



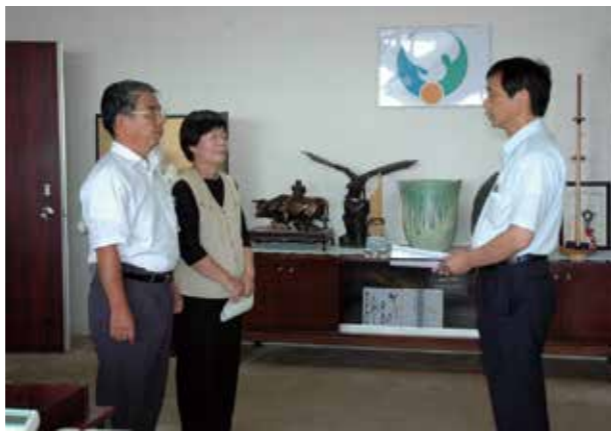
## 男女で作る うるおいと活力あるまち

※7月11日(水)に志布志市文化会館で開催される予定でした志布志地区地域講座は、悪天候のため延期させて頂いていただきました。大変ご迷惑をおかけいたしました。開催期については後日お知らせいたします。



多くの出席者が集まった中で行われた講演会

**男女共同参画社会への提言**  
市男女共同参画推進懇話会(松原治美会長)は、男女共同参画行政の推進基盤となる計画策定に盛り込むべき基本的事項等について市に提言するため平成18年に設置されました。  
市民2千人を対象にした意識調査やグループインタビューを実施するなどして意見を取りまとめ、その提言書を7月26日、松原会長と春田良子副会長より本田市長に提出しました。松原会長は、「この提言内容を踏まえて市民との協働の下に全ての市民が輝いて暮らせる男女共同参画のまちづくりが推進されるよう期待します」と話されました。



市長に提言書を手渡す松原会長と春田副会長

## 女性支援相談のフリーダイヤルを設置しました

市では、女性相談員による女性のための相談に応じる「女性支援相談室」を5月に開設しました。それに伴い8月からフリーダイヤルでの相談も開始しました。日頃抱えている悩みや、日常生活で困っていることなど、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守ります。

■場所: 志布志市役所隣、有明改善センター内

■日時: 毎月、第1・第3水曜日 午後1時～5時(8月は1日、15日に開催します)

■対象者: 志布志市内にお住まい又は勤務されている女性

■フリーダイヤル: 0120-786-054

(※相談室開設日以外は女性支援対策室につながります。また、時間外・休日については留守番電話対応となります。)

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111



## 骨粗しょう症を 予防しましょう①

7月から8月にかけて骨粗しょう症検診を実施していますが、受診はされたでしょうか?

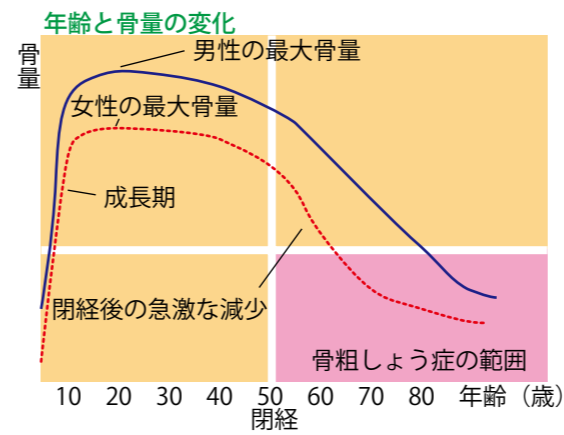
現在日本では約500万人もの骨粗しょう症の患者さんがいるとされています。90万人いる寝たきり者の原因の3番目が骨粗しょう症による骨折です。

骨粗しょう症はかかってから治すのは大変ですが、日ごろのちょっとした心がけで予防が可能です。

### 骨粗しょう症ってなに?

骨の量(骨密度)が減り、全身の骨がもろくなって骨折しやすくなる病気です。舌きりすずめのお話に出てくるおばあさんは、背中が曲がっています。これは骨粗しょう症によるものと思われず。エジプトのピラミッドから発掘されたミイラも骨粗しょう症になっていたそうです。

このように昔からよくみられた病気ですが、近年、平均寿命の延長などで注目をあびるようになりまし。加齢とともにその患者数は増えていきますが、最近では若い人にも、運動不足や食事の偏りのため骨が弱くなる可能性が指摘されています。



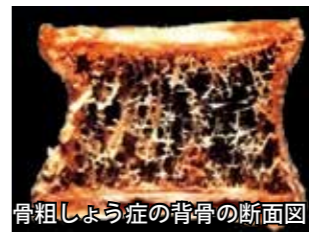
なぜおこるの?  
骨は固いので一度作られると変化しないようにみえますが、実際は絶えず活発な新陳代謝をしています。身体の細胞と同じで、丈夫でしなやかな骨を保つには、古い骨を壊し、たえず新しい骨に作り変える必要があるのです。

ところが、骨のもとになるカルシウムの摂取が不足したり身体が老化して骨を作るためのホルモンが不足してくると、骨を作る量よりも骨を壊す量の方が多くなります。こうして骨からカルシウムが徐々に減り、骨がスカスカになっていくのです。

### 骨の健康度チェック

① <input type="checkbox"/> 牛乳や乳製品をほとんどとらない
② <input type="checkbox"/> 小魚や豆腐をあまりとらない
③ <input type="checkbox"/> たばこをよく吸う
④ <input type="checkbox"/> お酒をよく飲むほうだ
⑤ <input type="checkbox"/> 天気の良い日でもあまり外へでない
⑥ <input type="checkbox"/> 運動など身体を動かすことが少ない
⑦ <input type="checkbox"/> 若い頃から月経が不順だ(女性)
⑧ <input type="checkbox"/> 最近背が縮んだ
⑨ <input type="checkbox"/> 最近背中が丸くなったり腰が曲がってきた
⑩ <input type="checkbox"/> ちょっとしたことで骨折した
⑪ <input type="checkbox"/> 体格はどちらかといえば細身だ
⑫ <input type="checkbox"/> 糖尿病だったり胃や腸の手術を受けたことがある
⑬ <input type="checkbox"/> 家族に骨粗しょう症の人がいる
⑭ <input type="checkbox"/> 閉経を迎えた(女性)70歳以上である(男性)

※1～7にチェックがついた方は今後の生活習慣で改善しましょう。



### ■偏食・カルシウム不足

日本人の食生活は、欧米化により小魚、海藻などの摂取量が減少しています。とくにカルシウムは1日の最低必要量に対して、不足しています。

■高齢等による消化・吸収力の低下  
加齢とともに、胃や腸などの消化器官が弱くなるため、カルシウム吸収も悪くなります。また、胃や腸などの手術後はカルシウムの吸収が悪くなりますので注意しましょう。

■女性ホルモンの減少  
閉経期を迎える女性は、骨の生成に影響を与える女性ホルモン(エストロゲン)の分泌が減少し、骨量が急激に下がります。  
■予防するには?  
骨粗しょう症予防の大原則は「栄養」「運動」「日光浴」です。またストレスや過労などもカルシウムの吸収を妨げる要因になります。次号にて具体的な予防方法について説明します。

### 夏の水分補給は十分に!

水分不足にならないためには、意識的に水を飲む習慣をつけておくのがおすすめです。1日およそ1.8～2.0リットルを目標にしましょう。とくに起床時・就寝前・入浴後は水分が不足しているため、水分補給するよう心がけましょう。

■温かい飲み物を上手に取り入れよう  
室内にいるときは、温かいお茶などで水分補給しましょう。

■甘い物を飲み過ぎない  
糖分の多い甘い飲み物は、空腹を感じなくさせます。糖は疲労回復に効果がありますが、飲み過ぎは食欲不振をおこしてしまいます。甘い飲み物のとりすぎには気をつけましょう。



このページは、様々な専門分野で活躍している方、貴重な経験をされた方に寄稿していただいています。志布志市在住の方や、志布志市にご縁のある方々に、『志』や貴重な体験を紹介していただくことで、市民にとって新しい『志』のとももし火が生まれれば幸いです。

## 見えてきたもの

**幼** 幼稚園教諭として何年か働いた後に、自分の仕事と向き合う機会があり、そのときこれまで培った幼稚園教諭の知識を何か活かせないかと考え始めました。

別に自分の仕事や職場に不満があったわけでもなく、むしろこの仕事が楽しくて好きだったからこそ、ちよつと視野を広げてみたいと思ったのかもしれない。

その当時「青年海外協力隊」のことをあまり詳しく知りませんでしたでしたが、調べたり、体験談を聞いたりすることで「是非参加したい」という思いと同時に、他の国の子どもや教育についても知りたいという思いが募っていたのが分かりました。

このことがきっかけで、青年海外協力隊に参加しモンゴルとの出会いへとつながったのが今から2年前になります。

**私** は首都(ウランバートル)の幼稚園で先生や子どもたちに手遊び、紙芝居、体操など日本の幼稚園や保育園などで取り入れられているものを教えたり、紹介したりしていました。

また時には、周辺の幼稚園の先生たちを集めてセミナーを行っていました。そんな中、やはりいい事ばかりだったわけではなく、挫けたりちよつと寂しくなったり、時には泣きたくなる時もありました。仕事で「ここはモンゴルだ！日本じゃない」と言われてしまうと、どうしようもなくなりました。

お互い一生懸命で分かってもらいたいからこそ、言い合いたたり、必死になつたりしていたのだと思います。それでも「これだけは伝えたい。分かってもらいたい」というところは伝え続け、先生たちが分かってくれたときや頼ってくれたとき「やっつた〜がんばった甲斐があった。来てよかった」と本当に嬉しくなりました。

そんなくじけそうになつたときに支えになったのはモンゴル

**モ** ンゴルでの生活を文章でまとめることも一言で言い表すことも難しいのですが、私がモンゴルに行つて思つたことや感じたことを紹介します。

まずモンゴルと聞いて何を思い浮かべますか？「朝青龍」「馬頭琴」「ゲル」「草原」... と思い浮かべるでしょうが、私もそのイメージでモンゴルへ旅立ちました。

モンゴルに行つて最初に驚かされたのが「草原」でした。私にとっては初の海外で不安と期待でいっぱい、いや本当は不安のほうが大きかったかも知れません。行きの飛行機の中で見下ろした風景はというと、何もない草原(雲の陰で少し黒っぽかった)がただ広がっているばかり。そんな風景を見て不安は更に募るばかりでした。そのときのことを今でもはっきり覚えて



トナカイに乗る村中さん

の子どもたちの笑顔や、同僚のやさしい言葉はもちろん。それ以上に日本の家族・友達からのメールや手紙、短い時間だけど国際電話での会話は本当に元気をもらいました。ただ一言「元気？」とメールをもらうだけで「明日もがんばろう」という気持ちになれました。

そんなとき、人は周囲の人に支えられて生きていくんだなと改めて気付かされ、同時に感謝の気持ちでいっぱいでした。それは日本にいてもモンゴルにいても他の国にいても同じなのだと思えます。

人とのつながりの大切さ、モンゴル人とのつながり、日本の家族・友達とのつながり、それによつて私はこのモンゴル生活を楽しく過ごすことが出来たと

**今** 年4月に帰国してモンゴルで過ごしたと感じたことを活かしたいと思い、現在は鹿屋(大隅湖畔)のアジア太平洋農村研修センター(KAP

センターホームページ <http://www3.synapse.ne.jp/kapic/kapic/index.html>



村中 (26歳)  
松山町泰野在住。平成17年7月から約2年間、青年海外協力隊・幼稚園教諭としてモンゴルへ派遣。現在はKAPICセンターに勤務。趣味は和太鼓。志布志市でもこの貴重な経験を生かす場があれば、講演活動等を行います。

KAPIC センターホームページ <http://www3.synapse.ne.jp/kapic/kapic/index.html>



どこまでも広がる草原



田舎と兄妹



モンゴルでの活動の様子

ICセンター)で働いています。モンゴルでの体験談やモンゴル語の紹介、モンゴルの遊びなどが経験してきたことが活かせる職場です。

また、それと同時にモンゴルでの事を振り返るいい機会となり、少しでも多くの人にモンゴルについて聞いてもらえたらと思つています。

学校や子ども会などの団体や家族・友達同士などみなさん興味がある方はいつでもお越しください。

海外からのお客様もよく来てるので、国際交流も出来るかもしれないですよ！

しかし、実際の草原はそんな不安がどこかへ行つてしまいうらいとも素敵でした。機内の中からではなく、この大草原を目の当たりにしたら誰もが目を丸めると思います。とてもきれいな緑でカメラには到底納まりきれないほどの広さ、360度見回しても何も無い風景、家畜とゲル。この景色を見るたびに家族・友達にも見せてあげたい、自分の目で見てほしいと常に思うようになりました。

モンゴルでは驚かされることは他にもたくさんありました。それだけ日本とは違うところがたくさんあるということです。

夏は夜の11時くらいまで外は明るく、家の近くの公園で子どもたちが暗くなるまで遊んでいます。そして、冬はというと5時くらいには暗くなるのです。

もつと驚くのが冬の気温で「マイナス30度」の世界。鹿児島で育つた私にとっては想像もつかない気温でした。鼻の中やまつ毛が「ピリピリ」と凍りつく

のが分かるのも初体験！毎日、窓の外に置いてある温度計にらめっこ。カーテンを開くのが楽しみだったり怖かったり... 「今日はマイナス20度」と確認し、外を歩いている人たちの服装をチェックしてからその日の服装

を決めていました。また、外を歩くにはスキューエアアは欠かせず、モンゴルでは着太りなんて気にしてられない！という状態でまん丸の格好でした。

しかし、私が「寒い寒い」と言つても同僚は「まだまだ寒くないよ」と、さすがが毎年マイナスの世界で過ごしている人は違うなと感心というよりも驚きでした。

**モ** ンゴルでの生活で驚かさ

れたことや気付いたこと、学んだことは山ほどあるのですが、モンゴルに行ったことで一番変わったことは日本に対する見方、思いでした。着物を着てみたくなつたり、桜が見たくなつたりもしました。そして、他の国の人たちと一緒に過ごしてみても初めて気付いたのが日本人のまじめさや正確さでした。私はそのときに、日本の習慣や日本人らしさは本当に誇れるものだと思います。

### 市長コラム 本田修一

7月21日に開催された「志布志みなとまつり2007」につきましましては市民の皆様も楽しまれたことと思います。

私は、時間をみつけて市内のあちこちでクリーン作戦を行っています。そして、まつりの当日早朝には会場への道路のごみを拾いました。

ちようど、そのとき私の視界にごみを拾っている2人の人影が入りました。何をしているのと尋ねると「6月から土・日の早朝にごみを拾っています」と話します。2人は志布志中学校の生徒でFさんとNさんということでした。

志布志中学校では学校全体で取り組みをされていることは知つていたのですが、このように自主的にすすんでごみを拾っている姿を目の当たりにすると「ありがとう」という言葉が自然に口をつき、とてもうれしい気持ちになりました。

また、まつりの翌日の会場周辺でのクリーン大作戦には700人を超える方が、押切海岸クリーン作戦には100人近くの方が参加されたと聞き学校単位、職場単位でも環境意識が高まっていると感じました。

拾つても拾つてもポイ捨ては

無くなりませんが、クリーン作戦を続けていると少しずつですが、ポイ捨てされているごみの量が減ってきていることに気づかされます。

ごみをポイ捨てする人も自分の部屋の車の中はきれいにしたいと思つているはずで、そこで、まち全体を自分のま

ちと思えばごみを捨てる人もいなくなると思えます。

「風が吹けば桶屋が儲かる」という言葉がありますが「ごみを拾えば志布志市が輝く」という気持ちで市民一人ひとりが「ごみゼロのまち」を目指して「志」を抱いていけば、その一歩一歩が大きくなるとは思いません。

訪れた人が「ごみ一つ落ちていないきれいなまちだな」と思い志あふれるまちを実感すると思えます。

現在1千人に達しようかというマイロードクリーン作戦のメンバーがいます。志布志市では共生・協働・自立のまちづくりを目指していますが、このような活動こそがまちづくりのひとつの形だと思えます。私自身も、ごみを拾うという小さな一歩から始めて、理想の志布志市に思いをめぐらし、その実現を市民の皆様と共に目指したいと思えます。

7月31日 (尾野見サンサン広場)



めざましテレビで全国放送されました

湯上りの闇の深さよ遠蛙  
剪定の軽やかな音梅雨晴間  
赤とんぼ母が乗ってる手招きす  
あじさいにあじさい色の雨雫  
風音も二転三転梅雨の空  
向日葵は道行く子どもを眺め  
子に送る曲がり胡瓜に文添えて  
焼酎の前の一杯ビール酌む

春日 ふく  
飯野澄美子  
坂中 恭子  
春田 良子  
坂元 幸子  
本村 湧水  
八久保千鶴子  
本村多可子

俳句 (はつはな俳句会)

春日 ふく  
飯野澄美子  
坂中 恭子  
春田 良子  
坂元 幸子  
本村 湧水  
八久保千鶴子  
本村多可子

カンターテドミノ少年合唱団の歓迎式典の記念写真 (7月5日やっつくふれあいセンター)



まつり後の分別をする子どもたち

葉桜や賑退く友の便りあり  
車ごと春雨まとい郵便夫  
神の星日本一の藤の棚  
手の平にミニカー乗せて孫の春眠  
連翹の黄のさりげなく散り終る  
葉桜や天に欲しい車椅子  
卯の花や時の流れにさからわず  
シヤガールの日傘ゆらゆら花あやめ

坪田 秀邑  
吉田 十二  
森 真砂人  
暉峻 康瑞  
永山 又生  
山本 節子  
天水美保子  
肥後 洋子

俳句 (志布志句会)

短歌 (南船志布志短歌会)

文芸

末子去りうつろとなれる部屋内に白木蓮の孤と付き合へり  
競に出す牛に九条の幟立て戦なき世を歩く幸せ  
ダグリの湯眼下に望むふるさとの母一人居の生れし家見ゆ  
種もちてひまわり畑に立ち並ぶ土地改良に我も加はわり  
蝸牛土にもぐりて雨降れば芋の葉登り銀の糸引く  
やうやくに白き花芽の君子蘭伸びの早きに赤み帯びゆく  
春雛の聖母にあれば敷に鳴くめじろは吾子のうからなりけり  
菜園にかけ込みぬくきトマト食べ草とりの渴きと小腹を押す  
おはようと垣根越しに我が家へ朝顔は大輪朝の目覚まし  
咲き満つる真白きつつじ陽を受けて二十年生き夢をもたらし  
夕暮れは人の恋ほしき一人居の用なき店の人混みにゆく  
五月晴ればるかに見ゆる鯉のぼり日本男子存在示す  
白波を尾鰭でたたせ鯉の群三つ光の撒らす餌  
食べるより採るのが楽し枯れ竹を踏みしだき挽ぐ布袋筒  
紫陽花の花のふくらみ去年のまま多様多彩に梅雨を彩る  
降りあたる小雨もやみて清かなり心も晴れる旅立ちの朝  
サッカーの練習時間近づきて宿題する手は鉛筆走らす  
梅雨晴れ間てっぺんはげたか不如帰托卵たのむの声にやあらむ  
山間の村がなくなる遠き日の増産部隊はグラウンドゴルフ  
兄逝きて鏡に写す弟は己れに語りぬ双子の絆  
飲んでねとセピア色した写し絵の亡父に献杯今日は父の日

竹永 南海  
暉峻 康瑞  
池ノ上一枝  
岡元 初子  
折田すず子  
川井田登志子  
神田 節子  
児玉 末子  
竹永 里子  
外山 善恵  
西江美津子  
浜田 敏江  
林 静子  
平川 澄子  
益倉 睦美  
松下 芙美  
松田 和子  
宮原 順子  
山田 和子  
山元ハツミ  
若松田鶴子

川柳 (志布志川柳会)

案の定一暴れして梅雨あける  
夢みたい万札乱舞家に来て  
手作りは週に一度の共稼ぎ  
年金に似合う程度のにぎりすし  
叱られて目で言い返す反抗期  
幻の酒も下戸には価値がない  
名曲は嫌なニュースの解毒剤  
へそくりを増やすスリルが止められず  
危険よりスリル楽しむコースター  
還暦のバンジージャンプ我が記念

高田 昭秋  
末永 一雄  
橋口 昭治  
江藤 房子  
坂本 俊幸  
西 悦子  
赤池 忠重  
高田 秀雄  
福山 幸夫  
内山 幸夫

あたら

元気やいぞ



笑顔がとても素敵な中村さん

中村さん (95歳)

松山町新橋

中村さんは、とても元気で、笑顔の素敵なおじいさんです。

天気の良い日は、愛用のシニアカーに乗って近くの畑を見回ったり、牛を見たりするのが楽しみといます。また、そのときに昔から地域に伝わる伝統的な歌を歌うのが、ストレス発散になっています。

息子夫婦の近くに1人で住み、健康のために薬用酒を毎晩少しずつ飲み、朝は7時に起きて夜は8時に眠り、3度の食事もおいしく食べるといいます。また、かぜは減多にひかないといい、ひいても家庭用常備薬を飲んで治すそうです。

若いころは牛や馬を飼って農業に励んでいました。現在は、テレビを見るのが楽しみで、時代劇や相撲を見るのは大好きです。時々、庭先の草を取ったりと健在ぶりをみせています。

13人のひ孫がおり、その成長を楽しみに健康に気を配りながら豊かな自然を肌で感じて心豊かに暮らしています。

大きくなあれ!



けんた 賢大さん (5歳) なつみ 菜摘ちゃん (3歳)

(松山町新橋)

父 浩人さん 母 砂織さん

けんかばかりするけど、いつのまにか仲直り。お買い物ごっこが大好きで2人で「いらっしやいませ〜」と言っています。優しいお兄ちゃんに抱っこされる菜摘はニコリ笑顔!

菜摘もよくお手伝いしてくれるので助かります。これからも仲よし兄弟でいてね♡

(両親より)



みはな 未羽奈ちゃん (1歳4か月)

(志布志町安楽)

親子で毎日の様に支援センターを利用させてもらっています。

愛称は「みいちゃん」です。いつでもどこでも走りまわって元気一杯のみいちゃんです。

最近では、お話しも沢山してくれる様になりました。

これからの成長がとても楽しみです。

(両親より)



ななお 七生ちゃん (5歳)

かずま 史真ちゃん (1歳)

(有明町野神)

父 浩二さん 母 悦子さん

ミニカーが大好きで、寝る時も手放さない史真。ブロックが大好きで、かっこいい剣や飛行機を作る七生。

最近毎日暑いから2人で仲良く水遊び。

いっぱい遊ぶのはいいのだけれど・・・「おかたづけもしてネ」と思うパパ・ママです。

(両親より)

りょうへい

涼平さん (志布志町) 22歳

出身校: 鹿屋農業高等学校 (バレーボール部) 勤務先: 志布志市役所有明教育支所

趣味: バレーボール、ソフトボール、あと楽しいこと!!

理想の異性: 何かに頑張っている人。一緒にいて楽しい人。笑顔をよく見せる人!

余暇の過ごし方: 友達と遊んだり、楽しい事を探しています! それとバレーボールの練習!

今のお仕事はどうですか?: みなさんいい人ばかりで、すごく楽しいです。

まだ働き始めたばかりなので、なにもかもが勉強になることばかりです。

夢は: あいのりに出る! (笑) 子どもに好かれるパパになる。

志布志市に何を望みますか?: スポーツが盛んで、活気のある街!

友人から一言 (内山さん・牧本さん): いつも笑顔の絶えない涼平くん!

その場の雰囲気をととても明るくしてくれてます。これからももっとうちらを笑わせてください。バレーをしている姿が素敵です☆

P.S. マブメンで飲みましょうネ!!

さらり青春



# 今月の納税

納付期限 8月31日 口座振替日 8月27日  
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

## 国民健康保険税 (4期) 介護保険料 (4期) 市県民税 (2期)



志布志市有明町野井倉1756番地  
志布志市役所 税務課収納管理係  
Tel 474-1111 (内線147148)

「税を考える週間」に伴う標語募集のお知らせ  
11月11日～17日までの間「税を考える週間」が行われます。「税」について身近なものとして考え、理解を深めていただくために「税」に関する標語を募集します。  
■募集作品 「税」に関する標語  
■応募資格 志布志市内に住所を有する者(中学生以下は学校にて募集)  
■応募方法 官製はがきに標語1作品、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上郵送にてご応募ください。(一人1点までとします。)  
※個人情報については目的以外には使用しません。  
■応募期間 平成19年9月7日(金)まで  
■その他 市長賞ほか各賞数点用意しております。入賞作品については、展示と広報誌に掲載します。  
■問い合わせ・応募先  
〒89917492  
志布志市有明町野井倉1756番地  
志布志市役所 税務課収納管理係  
Tel 474-1111 (内線147148)

市税の災害減免について  
風水害、火災、震災などの災害等で被害を受けた方は、固定資産税、市県民税、国民健康保険税が減免される場合があります。当該年度のうち被害を受けた日以後に納期の末日が到来する税額について減免を受けられます。固定資産税については土地または家屋の被害(損害)の程度、市県民税及び国民健康保険税については住宅、家財またはその他の財産の被害(損害)の程度(保険金等で補てんされるべき額を除いた損害額が価格の10分の3以上に限る)、前年の所得金額等で減免の割合が変わります。  
災害減免を受けられる方は被害を受けた日から30日以内、納期限7日前までに申請が必要になりますので本庁税務課、松山支所市民課税務係、志布志支所税務課までお問い合わせください。  
また、介護保険料についても災害減免を受けられる場合がありますのでご相談ください。  
■問い合わせ先  
●本庁税務課 Tel 474-1111  
●市民税係 (内線143146)  
●固定資産税係 (内線154156)  
●松山支所市民課税務係  
Tel 48712111 (内線22223)  
●志布志支所税務課  
Tel 4721111 (内線245246)

### 交通安全講習会のお知らせ

交通安全を確保するため、下記日程により平成19年度交通安全講習会を実施しますので、運転免許証を所持されている方は必ず受講してください。

受講料は無料です。受付は30分前からいたします。

月日	開催場所	時間
8月25日	田之浦中学校体育館	9:00
	出水中学校体育館	14:00
8月26日	志布志市文化会館	14:00
9月4日	山重青少年館	9:30
	野神青少年館	14:00
9月5日	蓬原青少年館	9:30
	原田青少年館	14:00
9月6日	通山青少年館	9:30
9月6日	伊崎田コミセン	14:00
9月7日	有明青少年館	9:30

### 交通安全スローガン

ゆずり合う 心で走る 鹿児島路

■問い合わせ先  
市役所総務課消防防災係  
Tel 474-1111 (内線215)

### ●入院時の自己負担額

所得区分	医療費の限度額	食事代 (1食あたり)	
一般	44,400円	260円	
低所得Ⅱ	24,600円	90日までの入院	210円
		90日を超える入院(過去12ヶ月以内)	160円
低所得Ⅰ	15,000円	100円	

※療養病床は金額が変わります。  
低所得Ⅱ：世帯全員が市民税非課税  
※ただし、老年者に係る市民税非課税措置の廃止に伴い、世帯は市民税課税世帯となる場合でも市民税非課税者については低所得Ⅱを適用します。  
低所得Ⅰ：低所得Ⅱでかつ世帯全員が所得0円

●申請の際に持参するもの  
印かん、健康保険証、現在お持ちの減額認定証、老人医療受給者証、領収書(低所得Ⅱの方で過去1年間の入院日数が90日を超える場合のみ)  
※入院した際は、必ず認定証を病院の窓口で提示してください。  
■問い合わせ先  
●市役所市民課国民健康保険係  
Tel 474-1111 (内125)  
●志布志支所  
Tel 4721111 (内251)  
●松山支所  
Tel 48712111 (内226)

老人受給者の皆さんへ  
■入院時の減額認定証の更新について  
世帯全員が市民税非課税の方には、入院時に支払う医療費の自己負担が限度額までとなり、食事代の減額が受けられる「老人医療の限度額適用・標準負担額減額認定証」を交付しておりますが、その有効期限が平成19年7月31日となっております。  
そこで、現在入院している方やこれから入院の予定がある方は、市役所市民課国民健康保険係に下記のものを持参の上お越しください。代理の方でも手続きできます。  
●申請の際に持参するもの  
印かん、健康保険証、現在お持ちの減額認定証、老人医療受給者証、領収書(低所得Ⅱの方で過去1年間の入院日数が90日を超える場合のみ)  
※入院した際は、必ず認定証を病院の窓口で提示してください。

### 市の人口 6月30日現在

人口	35,129人	(31)
男	16,532人	(1)
女	18,597人	(30)
転入	108人	転出 57人
出生	18人	死亡 38人
世帯数	15,630戸	(35)

### 志布志港 平成19年5月分

- 資料 鹿児島税関支署
- ①入港隻数 62隻 (日本1、外国61)
  - ②輸出 8億28百万円
  - ③輸入 94億98百万円



### 地上デジタル放送が始まります

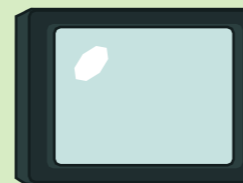
鹿児島県では、平成18年12月1日から鹿児島市地区で地上デジタル放送が開始されていましたが、今年の10月から鹿児島中継局で地上デジタル放送が配信されることで、志布志市の一部(有明町・志布志町)でも受信できるようになります。地上デジタル放送をご覧になるにはデジタルチューナーを買い足す、または、対応テレビに買い換えていただく必要があります。  
現在のアナログ放送については、2011年7月24日まで視聴することができます。それ以降、アナログテレビについてはデジタルチューナーなどを取り付けなければ視聴できなくなります。  
なお、志布志中継局のデジタル放送開始については、2008年中の予定です。(志布志町・松山町)

### ■問い合わせ先

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター  
Tel 0570-07-0101  
(平日9時～21時、土・日・祝日9時～18時)

※IP電話等、左記番号でつながらない方はTel 031-4334-1111でお受けできます。

※地上デジタル放送に関する誤った情報や、不十分な情報に基づいて関連商品・サービス売りつける悪徳商法にご注意ください。



おぶろえ  
おぶろえ  
おぶろえ

申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。ご了承ください。

おぐやみ  
「真福をお祈りします」





## 特設人権相談所開設について

鹿児島地方方法務局鹿屋支局と鹿屋人権擁護委員協議会では、人権擁護活動の一環として下記の日程で特設人権無料法律相談所を開設します。人権問題や法律に関する問題等の相談に応じますのでお気軽にご相談ください。

- 日時 9月5日 志布志支所3階会議室 (10:00～15:00)
- 9月13日 財部町民交流公民館 (10:00～15:00)
- 9月20日 野方農村改善センター (10:00～15:00)

問い合わせ先 市役所市民課 Tel 474-1111 (内線 112)

## 地域参画支援セミナー受講生募集

鹿児島県男女共同参画センターでは、男女共同参画の実現に向けて様々な事業を実施しています。

今回は、男女共同参画についての基礎的な知識があり、毎回受講できる県民の方々に「地域参画支援セミナー」を開催します。多くの県民の方の受講をお待ちしております。

詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 鹿児島県男女共同参画センター  
(かごしま県民交流センター ハーモニー推進課)  
Tel 099-221-6603 URL=http://www.kagoshima-pac.jp/

## 水道修繕当番店

松山地区		
8月	濱田建設	Tel 487-2288
13日	濱田建設	Tel 487-2288
14日	今井水道	Tel 487-8868
15日	大迫建設	Tel 487-2058
9月	イケダ	Tel 487-8771
志布志地区		
8月7日～8月11日	志布志水道	Tel 472-3540
8月12日	高吉組	Tel 472-0721
8月13日	宮崎水道	Tel 472-1081
8月14日	崎田建設	Tel 473-0050
8月15日	志布志水道	Tel 472-3540
8月16日～8月18日	山本組	Tel 472-1101
8月19日～8月20日	志布志水道	Tel 472-3540
8月21日～8月27日	山本組	Tel 472-1101
8月28日～9月3日	宮崎水道	Tel 472-1081
9月4日～9月10日	高吉組	Tel 472-0721
9月11日～9月17日	崎田建設	Tel 473-0050
有明地区		
8月	山中水道建設	Tel 474-1440 有線 6930
13日	有徳設備工業	Tel 475-1596 有線 5160
14日	有明水道土木	Tel 475-0635 有線 3672
15日	郡山工業	Tel 475-0008 有線 2691
9月	有徳設備工業	Tel 475-1596 有線 5160

## 協力隊ゼミ 2007 参加者募集

青年海外協力隊の経験者や海外からの研修生と交流しながら学びます。

- 期間 9月15日(土)～19日(水) (4泊5日)
- ※一部日程のみ参加も可能です。
- 場所 カピックセンター
- 対象 青年海外協力隊に関心のある方 (18歳以上)
- 定員 15人 (先着順)
- 参加費 14,740円 (学生割引料金8,920円)
- ※受講料、宿泊費、食事代を含む。一部参加の料金はお問い合わせください。
- 申し込み期限 9月5日(水)

## 国際ボランティア視察ツアー参加者募集

鹿児島からカンボジアに派遣されているシニア海外ボランティアを訪ねるツアーです。

- 訪問地 カンボジア (プノンペン、アンコールワット)
- 日程 11月28日(水)～12月2日(日) 4泊5日
- 対象 海外ボランティアに関心のある方 (20歳以上)
- 定員 15人 (最小催行人員5人) ■費用 17万円
- 申し込み期限 9月20日(木)

申し込み・問い合わせ先  
カピックセンター (アジア太平洋農村研修センター)  
Tel 0994-45-3288 Fax 0994-45-3258  
e-mail: kaptic111@po3.synapse.ne.jp  
URL=http://www3.synapse.ne.jp/kaptic/

たばこ自動販売機は平成20年3月から「たばこカード」がないと買えなくなります。カード作成には申請書に写真と本人証明書(免許証か保険証)の写しが必要です。12月から最寄のたばこ販売店で手続きをお願いします。

## 8月・9月 休日在宅医診療

8/12日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel 472-5511
	ひろた小児科(小児科)	Tel 471-6111
19日	山口内科(内科)	Tel 473-1188
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉)	Tel 473-3387
26日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
9/2日	井手小児科(小児科)	Tel 473-3211
	石神診療所(内科・皮膚科)	Tel 474-0107
9日	大山病院(内科)	Tel 472-1400
	砂原医院(内・外科、小児科)	Tel 474-0020
16日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel 472-5565
	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel 472-1124
17日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel 487-9001

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

## 平成19年度生涯学習県民大学 しぶし情報講座

パソコン初心者を対象とした講座です。デジタルアルバム、簡単な家計簿や案内文書などのデジタル作品をつくり、パソコンの活用について学びます。受講料は無料です。

- 対象者 鹿児島県内に在住する一般成人で、パソコンの初心者(定員15人)
- 実施場所 鹿児島県立志布志高等学校 CALL 教室
- 実施日および内容  
平成19年9月～11月の下記の期日(2時間×10回)

回	実施期日	時間	主な内容
1	9月27日	18:00～20:00	Windowsの基本操作
2	10月4日	18:00～20:00	インターネット活用法
3	10月13日	10:00～12:00	簡易デジタルアルバム
4	10月18日	18:00～20:00	の作成①②
5	10月28日	10:00～12:00	表計算ソフトによる簡
6	11月1日	18:00～20:00	易家計簿①②③
7	11月4日	10:00～12:00	簡単な文書デザイン
8	11月17日	10:00～12:00	①②
9	11月22日	18:00～20:00	まとめ
10	11月29日	18:00～20:00	

※期日・時間は都合により変更になることもあります。ご了承ください。

※全体の7割以上出席の方には「卒業証書」が授与されます。  
■申し込み方法 往復はがきに必要事項を記入して、9月3日までに、申し込み先まで郵送してください。

●往信用はがき 「しぶし情報講座受講希望」と記入し、氏名・年齢・性別住所・電話番号を明記

●復信用はがき 宛名を記入

申し込み・問い合わせ先 志布志高等学校 県民大学講座係  
899-7401 志布志市志布志町安楽 178 Tel 472-0200

## 全国スポーツ大会出場に伴う横断幕を作成します

市教育委員会では、県の代表として全国スポーツ大会に出場する児童生徒及び市内出身者の高校生に対して、激励の意味を込めて横断幕を作成しています。

このような方々がいらっしゃいましたら、下記までご一報ください。

問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 Tel 472-1111 (内線 264)

## 市報しぶしに広告を掲載しませんか?

広告掲載料は1枠(56<sup>ミリ</sup>×90<sup>ミリ</sup>)で1万円です。1団体・企業で1回に2枠分(56<sup>ミリ</sup>×180<sup>ミリ</sup>)まで掲載できます。なお、法令などに違反しているものや風俗営業・ギャンブルに関わるもの、政治活動・宗教活動に関するもの、市税を滞納している者など、市が総合的に判断して適当でないものは掲載できません。詳細は下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 市役所総務課秘書広報係  
Tel 474-1111 (内線 214) Fax 474-2281  
E-メール hisyokouhou@city.shibuhi.lg.jp



## 9月11日は「警察相談の日」 ～知っていますか?警察相談#9110～

警察は、電話の相談に応じています。  
○犯罪等による被害の未然防止に関する相談  
○県民の安全と平穏に関する相談

- 相談窓口
- ◎警察総合相談電話 #9110 (Tel 099-254-9110)
- ◎志布志警察署警察安全相談係 Tel 099-472-0110
- 悪質商法に関すること Tel 099-258-7940
- 性犯罪被害に関すること Tel 099-206-7867
- 少年の悩み事やいじめ、非行 Tel 099-252-7867
- 暴力団・薬物・けん銃に関すること Tel 099-255-0110
- ※電子メールによる相談先
- 県警電子メールアドレス police@po.pref.kagoshima.jp
- 携帯電話専用HP http://mobile.pref.kagoshima.jp/
- ～緊急電話は110番、相談は#9110番～

## 行方不明者を探す相談所の開設

県警では、年間を通じて「行方不明」の方や「無縁仏」になられた方々の身元の確認を実施しておりますが、8月中をこれらの方の身元を探す月間として、警察本部や県下各警察署に相談所を設けます。

長い間、音信がなく、連絡がとれない、家出して行方がわからない等お困りの方はどうぞお気軽に相談してください。

相談は無料で、個人の秘密は固く守ります。

問い合わせ先 警察本部鑑識課  
Tel 099-206-0110 (内線 4626)  
または、最寄の交番・駐在所・警察署へどうぞ

■市報しぶしについて  
最近、市報しぶしについて「カラーで贅沢」との声を耳にします。しかし、市報しぶしはDTPからDTPR(デスクトッププリプレス)への移行を視野に、最低限の職員数で取材から編集、デザイン、版までも作成することで、オールカラーでありながら県内でも上位の低価格を実現しています。(36ページ時で約30円です。これは家庭用プリンターで2L判用紙に写真印刷する位のコストです。)  
また、カラーでもモノクロでも価格は同じになります。これからも市民の皆様にも愛されるように価格のみならず、質の向上にも取り組めますので、ご意見などありましたらお知らせください。職員の手作りの市報です

# 志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は35ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

8/11 (土)		28 (火)	1歳6か月児健康診査/麻しん風しん混合予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
12 (日)		29 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 市人権教育講演会(13:00受付 市文化会館) 肺がん検診(志布志地区※1) 乳児検診/BCG予防接種(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 3歳児健康診査(13:00~13:15 受付 やっちくふれあいセンター)
13 (月)		30 (木)	国民年金移動相談所開設(10:00~15:00 老人福祉センター) 肺がん検診(志布志地区※1) 2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 改善センター)
14 (火)		31 (金)	肺がん検診(志布志地区※1) 育児学級(9:30~9:45受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30~12:00受付 宇都鼻研修センター)
15 (水)	女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)	9/1 (土)	
16 (木)	行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 肺がん検診(有明地区※1) 骨粗しょう症検診結果報告会(松山地区※1)	2 (日)	両親学級(9:30~9:40受付 子育て支援センターはぐくみ)
17 (金)	志布志区ふれあい移動市長室(19:30~ 志布志地区公民館) 肺がん検診(有明地区※1)	3 (月)	肺がん検診(志布志地区※1)
18 (土)		4 (火)	心配ごと・行政相談(10:00~15:00 老人福祉センター) 肺がん検診(志布志地区※1)
19 (日)		5 (水)	女性支援相談(13:00~17:00 有明改善センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 特設人権相談所(10:00~15:00 志布志支所3F会議室) 三種混合予防接種(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付(13:30~16:00 本庁保健課窓口)
20 (月)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター) 肺がん検診(有明地区※1) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)	6 (木)	肺がん検診(志布志地区※1)
21 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター) 法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 肺がん検診(有明地区※1) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 アピア2Fホール) 育児学級(13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(14:00~15:00 やっちくふれあいセンター)	7 (金)	肺がん検診(志布志地区※1)
22 (水)	松山地区水稲航空防除(6:00~10:00 新橋) 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 安楽地区ふれあい移動市長室(19:00~ 安楽地区公民館) 肺がん検診(有明地区※1) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	8 (土)	
23 (木)	松山地区水稲航空防除(6:00~10:00 泰野・尾野見) 無料税務相談(10:00~15:00 松山支所第1会議室) 骨粗しょう症検診結果報告会(有明地区※1) 乳児検診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	9 (日)	
24 (金)	育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	10 (月)	肺がん検診(志布志地区※1)
25 (土)		11 (火)	肺がん検診(志布志地区※1) 巡回健診(松山地区※1)
26 (日)		12 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(志布志地区※1) 巡回健診(有明地区※1) 母子手帳交付(9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)
27 (月)	肺がん検診(志布志地区※1)	13 (木)	肺がん検診(志布志地区※1) 巡回健診(有明地区※1)
		14 (金)	巡回健診(有明地区※1) 乳児健診/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。

## 編集後記

▼7月としては記録的に強大な台風4号が志布志市を襲いました。▼市内では様々な被害が発生しましたが、特に農家の方にとっては農作物に大きな被害が発生しました。▼また、各種イベントが中止や延期となりました。▼しかし、不幸中の幸いで、人的被害は少なかったかと思えます。▼これは、市民の皆様が早期にテレビやラジオ、防災無線等で情報を知り、準備に余念がなかったからだと思います。▼旅行に行くとき等に「この人はなんて心配性なんだろう」と思うくらい沢山の荷物を準備する人がいますが、こと災害に関してはどんなに準備をしても「準備をし過ぎた」ということはありません。▼「備えあれば憂いなし」の言葉もあります。これからの台風シーズンに備えて防災の準備をしておきましょう。(や)

**8月・9月の行事予定**

げんき市(昭和通付近)  
毎週土・日曜日(9時~15時)

花野果市(田之浦ふるさと交流館)  
8月26日(9時~12時)

戌の市(宝満寺)  
8月20日、9月1日、13日

駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)  
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)

そば処ちんたら庵(山重芝用)  
毎週日曜日11時~14時

無料税務相談(松山支所第1会議室)  
8月23日(10時~15時)

©この広報紙は再生紙を使用しています。